

RADIUSカスタマコントロール操作マニュアル

KDDI Flex Remote Access (FRE)

第 1.6 版

KDDI 株式会社

～目次～

1 ネットワーク構成4

2 ご利用環境5

3 アクセス先 URL5

4 操作上の注意事項6

5 操作説明9

5.1 初期画面9

5.2 ログイン画面9

5.3 有効期限切れパスワード変更画面 10

5.4 ログイン完了画面 11

5.5 ログアウト 11

5.6 RADIUS 認証 ID 管理 12

5.7 管理メニュー画面 12

5.8 登録 13

5.9 一括登録 18

5.10 更新 26

5.11 削除 32

5.12 一覧表示 38

5.13 ファイル保存 41

5.14 予約一覧 43

5.15 一括登録結果 47

5.16 リトライ登録状況 50

5.17 操作ログ検索 51

5.18 ドメイン情報 53

5.19 RADIUS アカウントログ閲覧 54

5.20 パスワード変更 58

5.21 操作ログの閲覧 60

5.22 認証 ID 登録状況 63

6 カスタムコントロールに関する問合せ先 65

7 その他 65

第 1.0 版(2012 年 5 月 31 日) 初版

第 1.1 版(2012 年 11 月 9 日) IE9.0 に対応

第 1.2 版(2013 年 5 月 10 日) Open 網のみ FRE ご利用時の接続 NW 限定の指定内容追記
オンデマンド接続時の利用範囲追記

第 1.3 版(2013 年 6 月 29 日) ビジネスセキュア Wi-Fi 統合認証機能リリースに伴う追記

第 1.4 版(2013 年 9 月 20 日) 固定 IP 機能リリースに伴う追記

第 1.5 版(2014 年 4 月 7 日) ドキュメントタイトル修正

第 1.6 版(2014 年 4 月 22 日) Windows XP サポート終了に伴う修正

はじめに

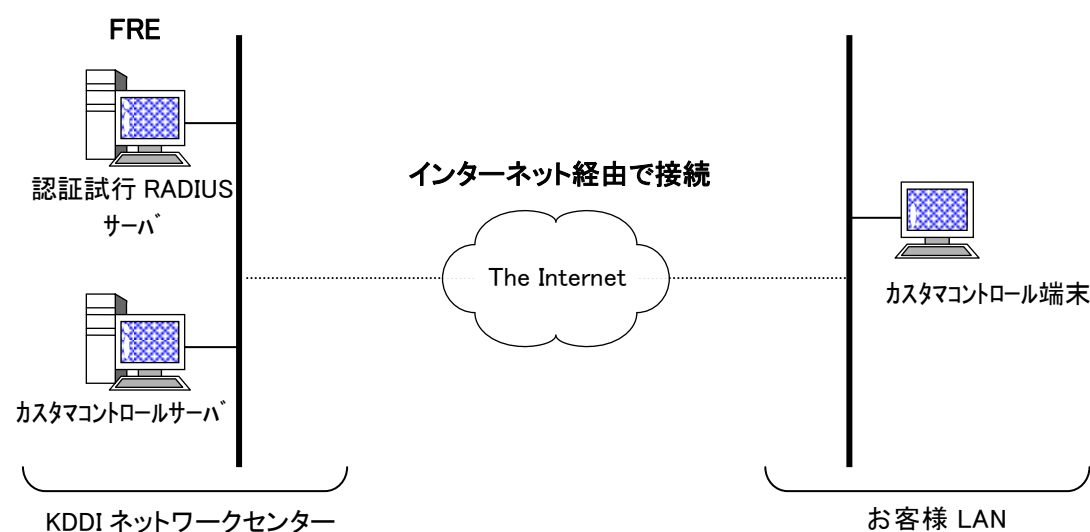
このマニュアルは、KDDI Flex Remote Access(以下「FRE」)のオプションサービスである「カスタムコントロールサービス」利用における①RADIUS 認証 ID、パスワードの登録・更新・削除、②RADIUS アカウントログ閲覧、③ログイン操作ログ閲覧に関する操作について説明します。

尚、オンデマンド接続の場合は、②RADIUS アカウントログ閲覧のみの利用となりますので、①RADIUS 認証 ID、パスワードの登録・更新・削除に関する操作は行わないようご注意ください。

<参考>

FRE : 1 つの ID を利用して、PC やスマートフォンやタブレット端末等でインターネット、及び au 網や WiMAX 網などの閉域網からお客さまのイントラネットにセキュアにアクセスできるリモートアクセスサービス。

1 ネットワーク構成



お客様側にカスタムコントロール用の端末(以下「カスタムコントロール端末」といいます)を設置頂き、Web ベースで KDDI のカスタムコントロールサーバにアクセスして頂きます。カスタムコントロール端末～カスタムコントロールサーバへはインターネット経由で接続します。

- ・ お客様側のカスタムコントロール端末に当社指定のクライアントソフトウェア(VPN Client)をインストールして頂く必要があります。
- ・ KDDI 側のカスタムコントロールサーバに接続する前に VPN 認証が発生しますので、インターネット経由で VPN 接続時にユーザ ID、パスワードでログインして頂きます。(その後にカスタムコントロールのログイン ID、パスワードでカスタムコントロールにログイン)

※「カスタムコントロール接続設定(VPN クライアント設定マニュアル)」を参照下さい。VPN 接続時に必要なユーザ ID、パスワードにつきましては、開通時にお渡しした「開通のご案内」に記載されていますので、大切に保管願います。

注: カスタムコントロール専用の VPN 設定が必要です。

「カスタムコントロール接続設定(VPN クライアント設定マニュアル)」は以下 URL に掲載しています。

http://www.kddi.com/business/download/cpa_ccs.html

2 ご利用環境

(1)PC

- ・OS: Windows7、WindowsVISTA

(2)ブラウザ

- ・MicrosoftInternetExplorer 9.0 (日本語版)
- ・MicrosoftInternetExplorer 8.0 (日本語版)
- ・MicrosoftInternetExplorer 7.0 (日本語版)

※上記以外のブラウザ(FireFox、Chrome、Opera など)は、サポート対象外となります。

(3) ブラウザの設定

本システムでは、JavaScript、Cookie を有効にする必要があります。

設定方法は以下の通りです。

個別に設定しなくても、以下設定にて同様の設定となります。

【IE7.0、IE8.0、IE9.0】

セキュリティレベル → 中高

プライバシーレベル → 中

1)、3)は設定済み 2)は未設定

設定内容	Internet Explorer
1)JavaScript を有効にする	以下の項目を有効にします。 → [ツール]→ [インターネットオプション]→ [セキュリティ] → [レベルのカスタマイズ] スクリプト ・ アクティブスクリプト ダウンロード ・ ファイルのダウンロード
2)Cookie を有効にする	以下の項目を有効にします。 → [ツール]→ [インターネットオプション]→ [プライバシー]→ [詳細設定] ・ ①「自動 Cookie 処理を上書きする」をチェック ・ ②「ファーストパーティの Cookie」－受け入れる ・ ③「サードパーティの Cookie」－受け入れる
3)フォームデータ送信時の確認ダイアログを非表示にする	以下の項目を有効にします。 → [ツール]→ [インターネットオプション]→ [セキュリティ] → [レベルのカスタマイズ] その他 ・ 暗号化されていないフォームデータの送信

3 アクセス先 URL

カスタムコントロールでの接続先 URL は、以下の通りとなります。ブラウザから、URL を入力頂ければ、カスタムコントロールのログイン画面に移ります。

接続先 URL: <http://172.24.50.83>

4 操作上の注意事項

(1) ログアウトに関して

本システムでは、ログインしているユーザがログアウトを行わずにブラウザを終了させてしまった場合、このログイン情報が残ってしまい、以降のログインが出来なくなってしまいます。本システムの利用を終了する場合には、必ずログアウトするようにしてください。

ログアウトせずにブラウザを終了させてしまった場合には、タイムアウト(10 分～20 分ほど)によりログアウト状態になるのを待ってから、再度ログインしてください。

(2) タイムアウトに関して

本システムでは、ログインしているユーザが長時間(10 分～20 分ほど)アクセスしなかった場合に、ログインユーザを強制ログアウトさせるためのタイムアウト機能が稼動しています。

タイムアウトによりログアウト状態になった場合には、一度ログアウトしてから再度ログインしてください。

(3) 処理中ダイアログの表示

本システムでは、ブラウザでのボタンの複数回クリックなどを回避するために、ボタンをクリックして処理を開始した場合には、その処理が終了するまで他の操作が行えないようになっています。

ボタンなどをクリックして「ただ今処理中です。」というダイアログが表示された場合には、「OK」を選択して現在の処理が終了するまでお待ちください。

(4) 利用開始日に関して

「カスタムコントロールご利用のご案内」に記載されているご利用開始日以降にID登録いただくようお願いいたします。

(4)制限事項

① 文字コードに関する制限事項

・ログイン ID のパスワードは、〈6 文字以上 10 文字以内〉〈半角英数文字(記号は利用不可)〉となります。

・RADIUS 認証 ID とそのパスワードの文字制限事項については、

RADIUS 認証 ID	半角英数文字(記号は利用不可)	15 文字以内
パスワード	半角英数文字(記号は利用不可)	16 文字以内

・RADIUS 認証 ID のメモ欄の文字制限事項は、以下のとおりです。

メモ欄	半角 60 文字以内、全角 30 文字以内
-----	-----------------------

使用可能文字には下表の制限があります。

文字種	コード・区点	使用可否	備考
ASCII	0x00~0x1F	×	制御コード
	0x20~0x21	○	
	0x22	×	"(ダブルクォーテーション)は使用不可
	0x23	×	#(番号記号)は使用不可
	0x24~0x26	○	
	0x27	×	'(アポストロフィ)は使用不可
	0x28~0x2A	○	
	0x2B	×	+(プラス)は使用不可
	0x2C	×	,(カンマ)は使用不可
	0x2D~0x3A	○	
	0x3B	×	;(セミコロン)は使用不可
	0x3C	×	<(不等号(より小))は使用不可
	0x3D	○	
	0x3E	×	>(不等号(より大))は使用不可
	0x3F~0x5B	○	
	0x5C	×	¥(円記号)は使用不可
	0x5D~0x7E	○	
	0x7F	×	制御コード
半角カナ	0xA1~0xDF	△	メモ欄のみ利用可
各種記号/英数字/かな	1区~5区	○	？は使用不可
	6区~7区	×	
機種依存	9区~12区	×	
NEC機種依存	13区	×	
機種依存	14区~15区	×	
JIS第一水準漢字	16区~47区	○	
JIS第二水準漢字	48区~84区	○	
機種依存	85区~88区	×	
NEC-IBM拡張文字	89区~92区	×	
機種依存	93区~94区	×	
ユーザ外字	0xF040~0xF9FC	×	Windowsの外字エディタ等で作成した文字
IBM拡張文字	115区~119区	×	

②画面操作に関する制限事項

以下の制限事項が発生します。

機能	現象
RADIUS 認証 ID 削除	RADIUS 認証 ID 削除一覧画面(削除 ID をチェックボックスで選択する画面)に関しては、「戻る」ボタンで確認画面から戻った場合でも、チェックボックスを選択した状態には戻りません。

③ブラウザの仕様による制限事項

ブラウザの仕様により、以下の制限事項が発生します。

機能	現象
RADIUS 認証 ID 一括登録	確認画面の「いいえ」ボタンを押して RADIUS 認証 ID 一括登録画面へ戻った場合、ファイル入力欄が空白になります。 RADIUS 認証 ID 一括登録画面にて、 一括登録ファイルを選択 → クリア → 再度同ファイルを選択 → 「登録」ボタンを押下 の操作を行った場合、一括登録ファイルを読み込まず、ファイル入力欄が空白になります。
ファイル保存 (ダウンロード)	@ドメイン名を用いてダウンロードファイルを作成する場合において、@ドメイン名に “.”(ドット)が含まれる場合、ファイル名にはドットの直前に [1] が付与されます。
「暗号化されていないフォームデータの送信」を「ダイアログを表示する」時の動作	ブラウザの設定によって表示されるフォームデータ送信時の確認ダイアログ画面で「いいえ」ボタンを押した場合、以降の処理要求は「処理中です」の POPUP 画面が表示されて処理されません。 この場合、一度ログアウトして再度ログインしてください。 確認ダイアログを表示しないようにするには、「(3)ブラウザの設定」を参照してください。

(5)RADIUS 認証 ID の一括登録・削除を行った際のデータ反映時間

カスタムコントロール端末から データ登録された情報は、約10分程度で RADIUS サーバに反映されます。

(6) RADIUS 認証 ID 数のカウント方法

5.22 認証 ID 登録状況を参照

(7)各種ログの保存期間

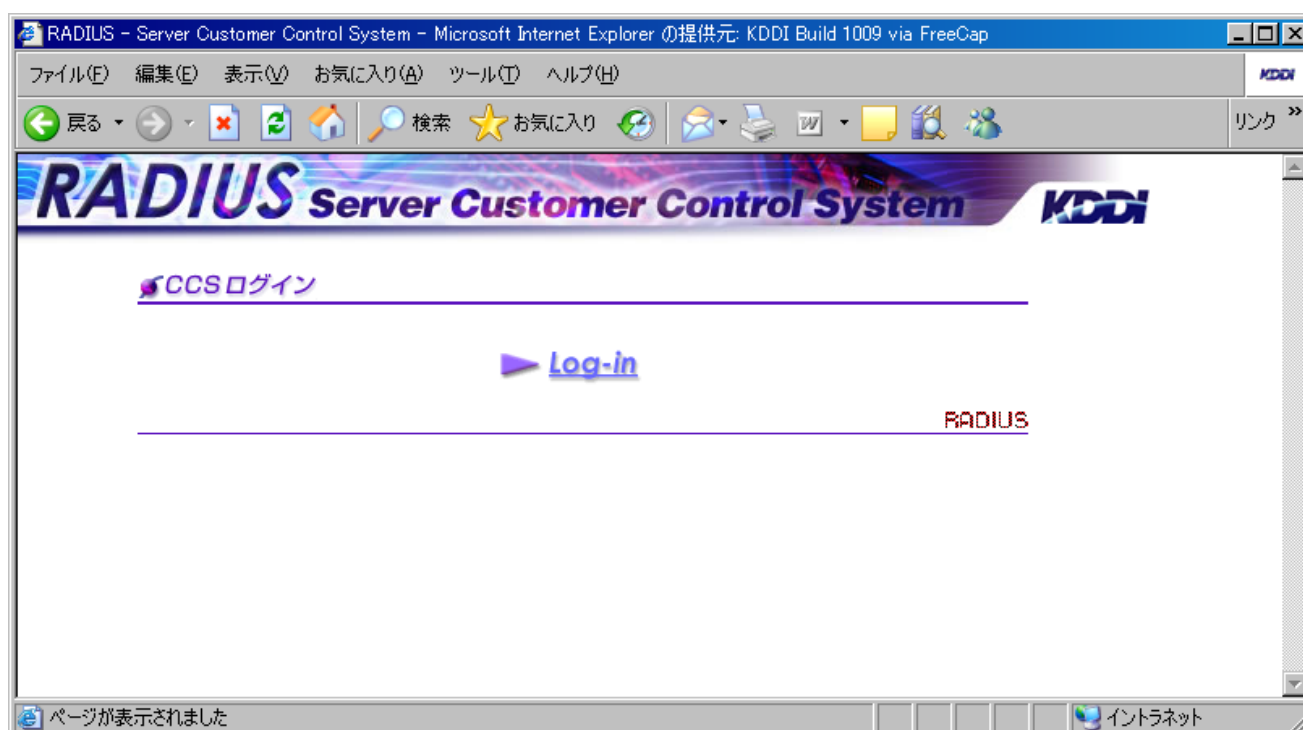
本システムにおけるアカウントログ、操作ログの保存期間は3ヶ月間となりますので、3ヶ月前までの各種ログの閲覧等が可能です。なお、アカウントログは前日分から参照可能です(当日分は参照できません)。

5 操作説明

5.1 初期画面

本システムを利用するには、最初にログインしておく必要があります。

URL を入力しトップ画面を表示させ「Log-in」ボタンを押してください。



トップ画面

Log-in	ボタンを押すとログイン画面に移動します。
--------	----------------------

5.2 ログイン画面

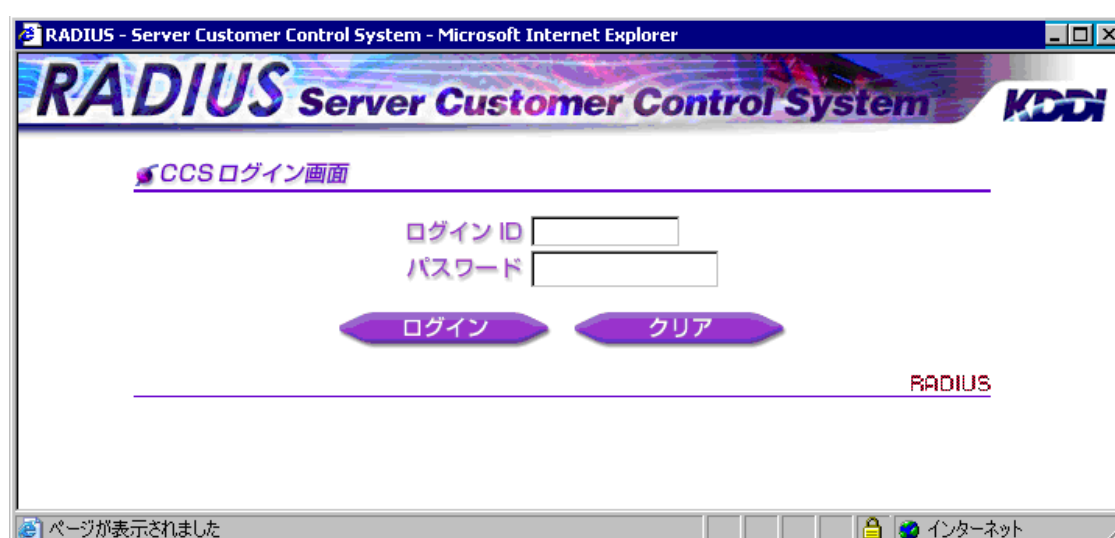
ログインするには「ログイン ID」と「パスワード」を入力して「ログイン」を押します。

「ログイン ID」と「パスワード」は、別途、お客様にお渡しした開通案内に記載されています。

初期「パスワード」からの変更はカスタムコントロールから可能ですが、「ログイン ID」の変更はできません。

「ログイン ID」、「パスワード」の入力を3回間違った場合はロックされます。ロックを解除する場合は、KDDI へのご連絡が必要です。

(連絡先は、p 62 に記載)



ログイン画面

ログイン ID	ログインするログイン ID を入力してください。
パスワード	ログイン ID のパスワードを入力してください。
ログイン	ボタンを押すとログイン完了画面に移動します。
クリア	ボタンを押すと、本画面表示後に行った入力操作が取り消されます。

5.3 有効期限切れパスワード変更画面

ログイン時にパスワードの有効期限(30 日)が切れていると下記の画面が表示されます。

「新パスワード」と「新パスワード(確認)」を入力して「更新」を押してください。

尚、新旧のパスワードは異なることが条件となります。

有効期限切れパスワード変更画面

新パスワード	新しいパスワードを入力してください。
新パスワード(確認)	確認の為、もう一度パスワードを入力してください。
更新	ボタンを押すとログイン完了画面に移動します。
クリア	ボタンを押すと、本画面表示後に行った入力操作が取り消されます。

5.4 ログイン完了画面

正常にログインできた場合には、RADIUS CCS トップ画面が表示されます。



ログイン完了画面

「メニュー名」	内容
「RADIUS 認証 ID 管理」	RADIUS 認証 ID の登録、更新、削除や一括登録、予約一覧、ファイル保存などが行えます。
「RADIUS アカウントログ閲覧」	RADIUS アカウントログを検索、表示します。
「パスワード変更」	登録済みログイン ID のパスワードを変更します。
「操作ログの閲覧」	各 ID 毎で行った操作を検索、表示します。
「認証 ID 登録状況」	認証 ID の登録状況を検索、表示します。

5.5 ログアウト

ログアウトするには左メニューにある「Logout」ボタンを押します。

「終了」を押すとウィンドウが閉じて本システムが終了します。



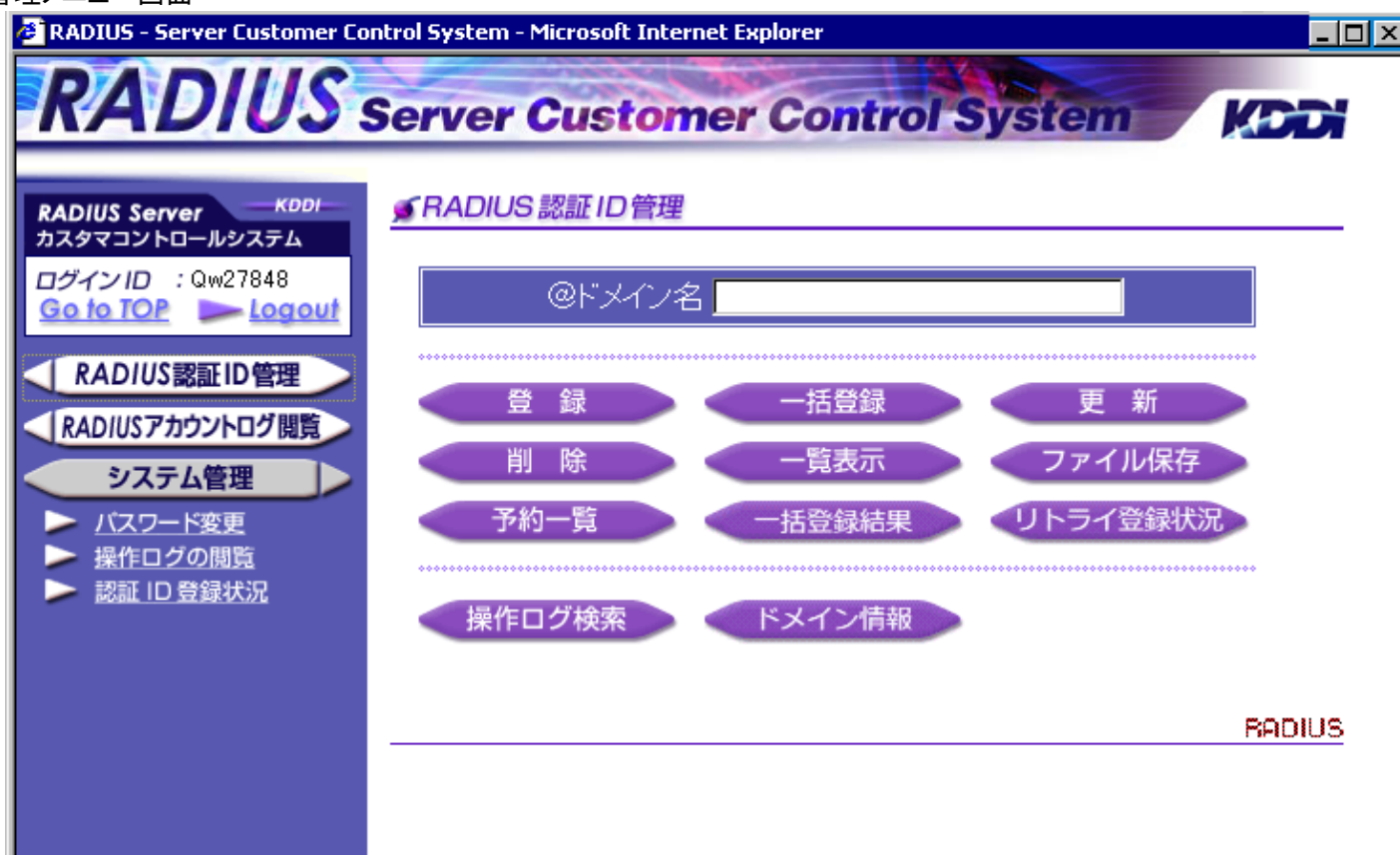
ログアウト画面

終了	ボタンを押すとウィンドウが閉じます。
----	--------------------

5.6 RADIUS 認証 ID 管理

RADIUS 認証 ID の登録・更新・削除など、管理作業を行います。

5.7 管理メニュー画面



左メニューから「RADIUS 認証 ID 管理」を押します。

RADIUS 認証 ID 管理メニュー画面

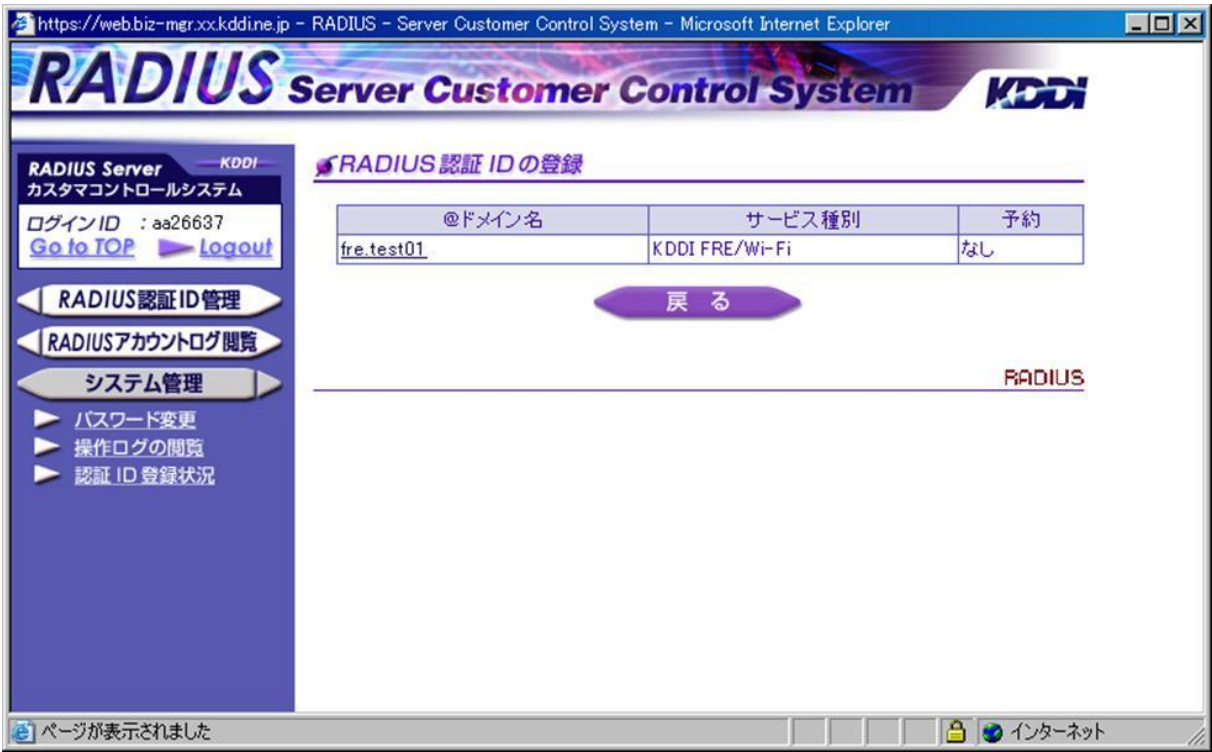
「メニュー名」	内容
「登録」	新規に RADIUS 認証 ID を登録します。 @ドメイン名を必ず入力してください。
「一括登録」	CSV 形式の認証 ID ファイルを使用して一括登録をします。 @ドメイン名を必ず入力してください。
「更新」	登録済みの RADIUS 認証 ID を修正します。 @ドメイン名を必ず入力してください。
「削除」	登録済みの RADIUS 認証 ID を削除します。 @ドメイン名を必ず入力してください。
「一覧表示」	登録済みの RADIUS 認証 ID を検索、表示します。 @ドメイン名を必ず入力してください。
「ファイル保存」	登録済みの RADIUS 認証 ID をファイルに保存します。 @ドメイン名を必ず入力してください。
「予約一覧」	予約中の @ドメインの一覧表示、ならびに予約の削除を行います。 @ドメイン名を必ず入力してください。
「一括登録結果」	一括登録の処理結果を表示します。 @ドメイン名を必ず入力してください。
「リトライ登録状況」	FRE では利用しません。
「操作ログ検索」	RADIUS 認証 ID 管理で行った各操作を検索します。
「ドメイン情報」	FRE では利用しません。
@ドメイン名	処理対象となる @ドメインの名称を入力します。

5.8 登録

RADIUS 認証 ID を登録するには、管理メニューから「@ドメイン名」を入力して「登録」を押します。

(1)RADIUS 認証 ID 登録ドメイン一覧画面

該当する@ドメインが一覧表示されますので、RADIUS 認証 ID を登録したい「@ドメイン名」を選択します。



RADIUS 認証 ID 登録ドメイン一覧画面

@ドメイン名	選択すると RADIUS 認証 ID 登録画面に移動します。
サービス種別	@ドメインのサービス種別として「KDDI FRE/Wi-Fi」と表示されます。
予約	@ドメインの予約状況を表示します。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 管理メニュー画面に戻ります。

(2)RADIUS 認証 ID 登録画面

@ドメインのサービス種別に応じた RADIUS 認証 ID 登録画面が表示されます。

①キャリアアサイン型の場合

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://webbiz-mgr.xx.kddi.ne.jp>. The page title is "RADIUS Server Customer Control System". The sidebar on the left contains the following links: "RADIUS Server カスタムコントロールシステム", "ログインID : aa26637", "Go to TOP", "Logout", "RADIUS認証ID管理", "RADIUSアカウントログ閲覧", "システム管理", "パスワード変更", "操作ログの閲覧", and "認証ID登録状況". The main content area is titled "RADIUS 認証 ID の登録". It contains a form with the following fields: "@ドメイン名" (fre.test01), "サービス種別" (KDDI FRE/Wi-Fi), "サービス細分化" (KDDI FRE), "RADIUS 認証ID" (empty), "パスワード" (empty), "パスワード(確認)" (empty), "接続NW限定" (Open限定), and "メモ" (empty). At the bottom of the form are three buttons: "登録", "戻る", and "クリア".

RADIUS 認証 ID 登録画面

@ドメイン名	RADIUS 認証 ID を登録する@ドメイン名が表示されます。
サービス種別	@ドメインのサービス種別として「KDDI FRE/Wi-Fi」と表示されます。
サービス細分化	@ドメインのサービス名が表示されます。 ビジネスセキュア Wi-Fi 統合認証機能を利用する場合は、 「KDDI FRE/KDDI ビジネスセキュア Wi-Fi」と表示されます。
RADIUS 認証 ID	登録する RADIUS 認証 ID を入力します。
パスワード	RADIUS 認証 ID のパスワードを入力します。
パスワード(確認)	確認の為、もう一度同じパスワードを入力します。
接続 NW 限定	認証 ID 毎に接続 NW を指定します。 「限定なし」「OPEN 限定」「CLOSE 限定」から選択します。 ※Open 網のみ FRE をご利用の場合は「OPEN 限定」のみ指定可能です。
メモ	備考などを入力します。
登録	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 登録確認画面に移動します。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 登録ドメイン一覧画面に移動します。
クリア	ボタンを押すと入力をクリアします。

※「接続先 NW 限定」は FRE で利用するため、ビジネスセキュア Wi-Fi 統合認証機能をご利用の場合も入力必須です。

②ユーザサイン型の場合

RADIUS 認証 ID 登録画面

@ドメイン名	RADIUS 認証 ID を登録する@ドメイン名が表示されます。
サービス種別	@ドメインのサービス種別として「KDDI FRE/Wi-Fi」と表示されます。
サービス細分化	@ドメインのサービス名が表示されます。 ビジネスセキュア Wi-Fi 統合認証機能を利用する場合は、 「KDDI FRE/KDDI ビジネスセキュア Wi-Fi」と表示されます。
RADIUS 認証 ID	登録する RADIUS 認証 ID を入力します。
パスワード	RADIUS 認証 ID のパスワードを入力します。
パスワード(確認)	確認の為、もう一度同じパスワードを入力します。
IP アドレス	RADIUS 認証 ID に割り当てる IP アドレスを入力します。 ※KDDIが割り当てる/24 の内、「Host 部:1」を KDDI 試験アカウントで利用します ので、お客様が利用可能な範囲は「HOST 部:2～254」です。
接続 NW 限定	認証 ID 毎に接続 NW を指定します。 「限定なし」「OPEN 限定」「CLOSE 限定」から選択します。 ※Open 網のみ FRE をご利用の場合は「OPEN 限定」のみ指定可能です。
メモ	備考などを入力します。
登録	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 登録確認画面に移動します。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 登録ドメイン一覧画面に移動します。
クリア	ボタンを押すと入力をクリアします。

※「IP アドレス」「接続先 NW 限定」は FRE で利用するため、ビジネスセキュア Wi-Fi 統合認証機能をご利用の場合も入力必須です。

(3)RADIUS 認証 ID 登録確認画面

RADIUS 認証 ID 登録画面にて登録を行うと RADIUS 認証 ID 登録確認画面が表示されますので、内容を確認して「はい」を押します。

https://web.biz-mgr.xx.kddi.ne.jp - RADIUS - Server Customer Control System - Microsoft Internet Explorer

RADIUS Server Customer Control System KDDI

RADIUS 認証 ID の登録

以下の内容で、RADIUS 認証IDの登録を行ってよろしいですか。

@ドメイン名	fre.test01
サービス種別	KDDI FRE/Wi-Fi
サービス細分化	KDDI FRE
RADIUS 認証ID	kddi
パスワード	test
接続NW限定	Open 限定
メモ	マニュアル

はい いいえ

RADIUS

ページが表示されました インターネット

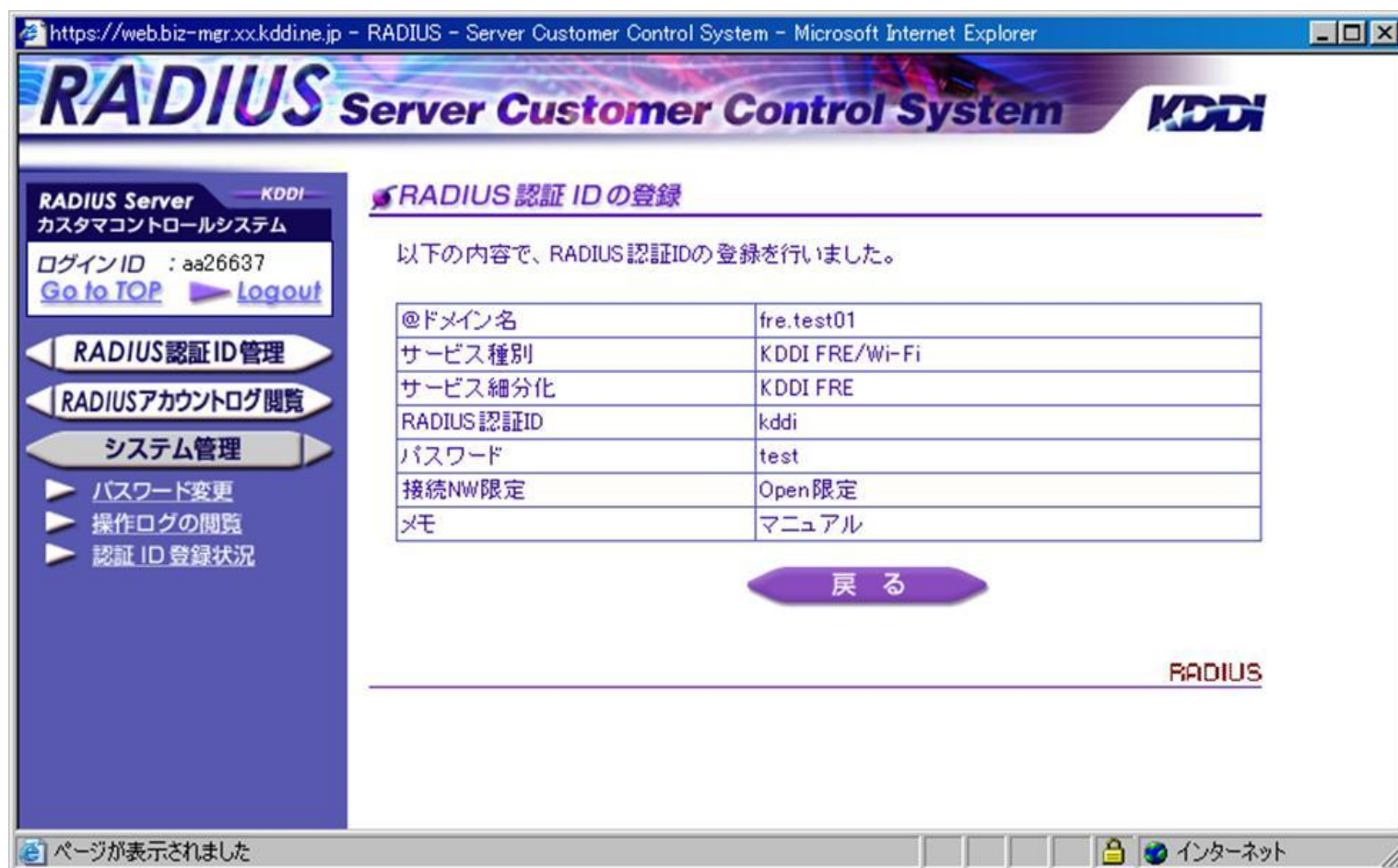
RADIUS 認証 ID 登録確認画面

はい	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 登録完了画面に移動します。
いいえ	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 登録画面に戻ります。

(4)RADIUS 認証 ID 登録完了画面

登録が正常に終了すると RADIUS 認証 ID 登録完了画面が表示されます。

登録処理が正常に終了した時点で、RADIUS サーバに対して、RADIUS 認証 ID の登録状況が反映されます。



RADIUS 認証 ID 登録完了画面

戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 管理メニュー画面に戻ります。
----	-------------------------------------

3.2. 一括登録

RADIUS 認証 ID を一括登録するには、管理メニューから「一括登録」を押します。

(1)RADIUS 認証 ID 一括登録画面

すぐに一括登録を行う場合には「即時」を選択します。送信日時を指定して一括登録を行う場合には「送信日時指定」を選択して年月日と時間を指定します。

「参照」ボタンを押して一括登録する認証 ID ファイルを選択して「登録」を押します。

RADIUS 認証 ID 一括登録画面

ファイル送信日時指定	即時、送信日時指定のどちらかを選択します。 送信日時指定の場合には、一括登録を行う日時を指定します。
登録種別	①上書を選択した場合 既存の RADIUS 認証 ID の全てを認証IDファイルの内容で置き換えます。(既存の登録は一度全て削除し、指定した認証IDファイルの内容で登録します) ②追加(※デフォルト表示)を選択した場合 認証IDファイルに記述されている RADIUS 認証 ID の追加または削除のみを行います。(認証IDファイルに記述されていない既存の RADIUS 認証 ID は削除されません)既存の RADIUS 認証 ID の登録内容を変更することはできません。
リトライ	FRE では利用しません。
認証 ID ファイル	参照ボタンを押して一括登録を行うファイルを選択します。
登録	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 一括登録確認画面に移動します。
クリア	ボタンを押すと、本画面表示後に行った入力操作が取り消されます。

！ 注意

0時指定の場合のみ、システム内部処理の都合上、RADIUS サーバへの反映時間が0時30分となります。

一括登録ファイルフォーマット

一括登録ファイルは CSV 形式のファイルになります。

一括登録ファイル中の改行コードまでを1行として取り扱い、先頭行を第0行とします。

- ・0行目

RADIUS 認証 ID の見出しを記述します。

- ・1行目

@ドメインの情報を記述します。

1カラム目に@dメイン名を記述し(※”@”の記述は不要)、2カラム目以降は空値にします。

- ・2行目以降

RADIUS 認証 ID の明細情報を記述します。

以下に、一括登録ファイルのフォーマットを記述します。

①キャリアアサイン型の場合

1行目 見出し	2行目 @ドメイン情報	3行目以降 RADIUS 認証 ID 明細	
		項目名	説明
User-Name	@ドメイン名	RADIUS 認証 ID	半角英数字、15 桁以内、入力必須
Password	—	パスワード	半角英数字、16 桁以内、入力必須
NAS-Identifier	—	接続 NW 限定	「multi」、「open」、「closed」のいずれか、入力必須 multi: 接続 NW 限定で「限定なし」を選択する場合 open: 接続 NW 限定で「Open 限定」を選択する場合 closed: 接続 NW 限定で「Close 限定」を選択する場合 ※Open 網のみ FRE ご利用の場合は「open」のみ指定可能です。
Memo	—	メモ	半角換算で 60 桁以内
Delete-Flag	—	削除フラグ	未入力 or ”0”(登録/更新)、“1”(削除)

※「接続先 NW 限定」は FRE で利用するため、ビジネスセキュア Wi-Fi 統合認証機能をご利用の場合も入力必須です。

②ユーザアサイン型の場合

1行目 見出し	2行目 @ドメイン情報	3行目以降 RADIUS 認証 ID 明細	
		項目名	説明
User-Name	@ドメイン名	RADIUS 認証 ID	半角英数字、15 桁以内、入力必須
Password	—	パスワード	半角英数字、16 桁以内、入力必須
IP-Address	—	IP アドレス	IP アドレス形式、7 桁以上 15 桁以内、入力必須 ※KDDIが割り当てる/24 の内、「Host 部:1」を KDDI 試験アカウントで利用しますので、お客様が利用可能な範囲は「HOST 部:2 ~254」です。
NAS-Identifier	—	接続 NW 限定	「multi」、「open」、「closed」のいずれか、入力必須 multi: 接続 NW 限定で「限定なし」を選択する場合 open: 接続 NW 限定で「Open 限定」を選択する場合 closed: 接続 NW 限定で「Close 限定」を選択する場合 ※Open 網のみ FRE ご利用の場合は「open」のみ指定可能です。
Memo	—	メモ	半角換算で 60 桁以内
Delete-Flag	—	削除フラグ	未入力 or ”0”(登録/更新)、“1”(削除)

※「IP アドレス」「接続先 NW 限定」は FRE で利用するため、ビジネスセキュア Wi-Fi 統合認証機能をご利用の場合も入力必須です。

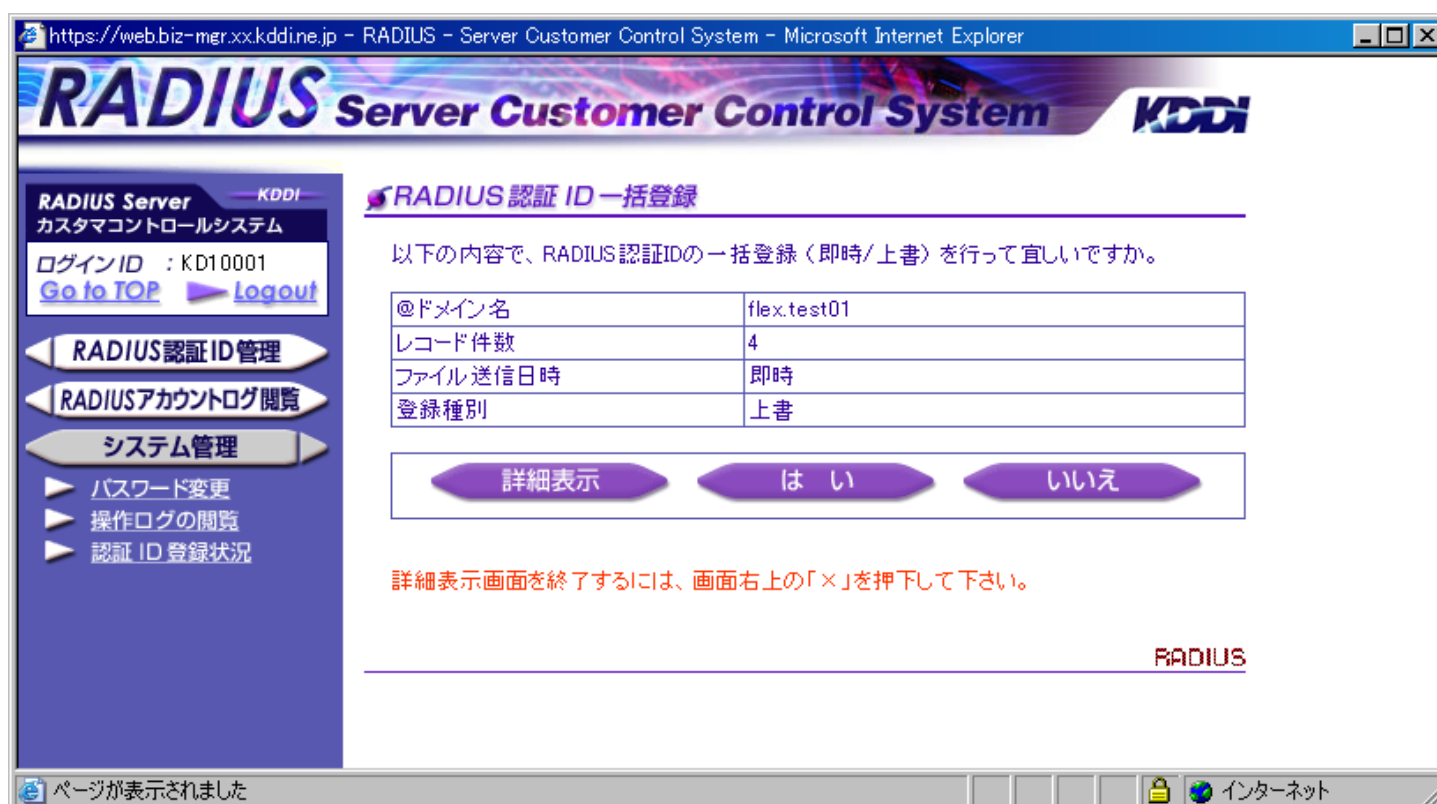
ファイル保存でダウンロードしたファイルを一括登録のファイルフォーマットとして利用できます。

ファイル保存方法は、5.13 を参照してください。

(2)RADIUS 認証 ID 一括登録確認画面

①即時の場合

RADIUS 認証 ID 一括登録確認画面(即時)が表示されますので、内容を確認して「はい」を押します。
「詳細表示」を押すと認証 ID ファイルの内容が表示されます。



RADIUS 認証 ID 一括登録確認画面(即時)

詳細表示	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID アップロードファイル内容表示画面が表示されます。
はい	登録種別に「追加」を指定した場合、ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 一括登録完了画面に移動します。 登録種別に「上書」を指定した場合、ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 一括登録(上書き警告)画面に移動します。
いいえ	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 一括登録画面に戻ります。

②送信日時指定の場合

RADIUS 認証 ID 一括登録確認画面(送信日時指定)が表示されますので、内容を確認して「はい」を押します。
「詳細表示」を押すと認証 ID ファイルの内容が表示されます。



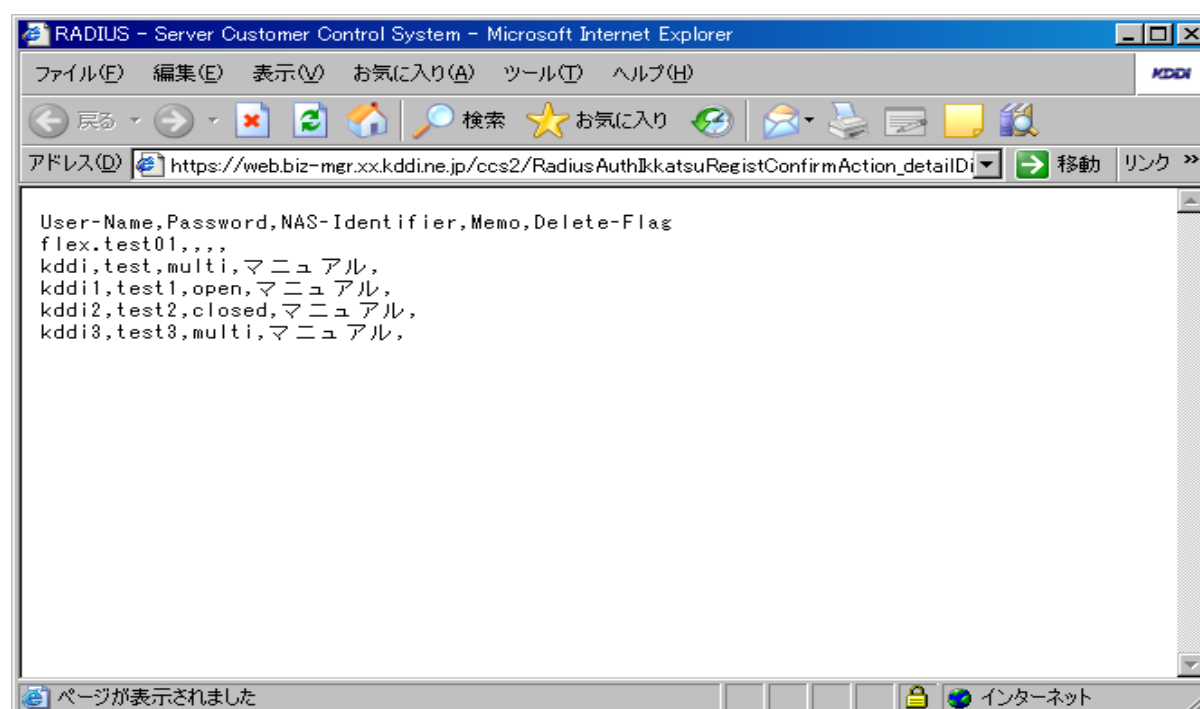
RADIUS 認証 ID 一括登録確認画面(送信日時指定)

詳細表示	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID アップロードファイル内容表示画面が表示されます。
はい	登録種別に「追加」を指定した場合、ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 一括登録完了画面に移動します。 登録種別に「上書」を指定した場合、ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 一括登録(上書き警告)画面に移動します。
いいえ	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 一括登録画面に戻ります。

(3)RADIUS 認証 ID アップロードファイル内容表示画面

選択された認証 ID ファイルの内容が表示されます。

詳細表示画面を終了するには画面右上の「×」を押してください。

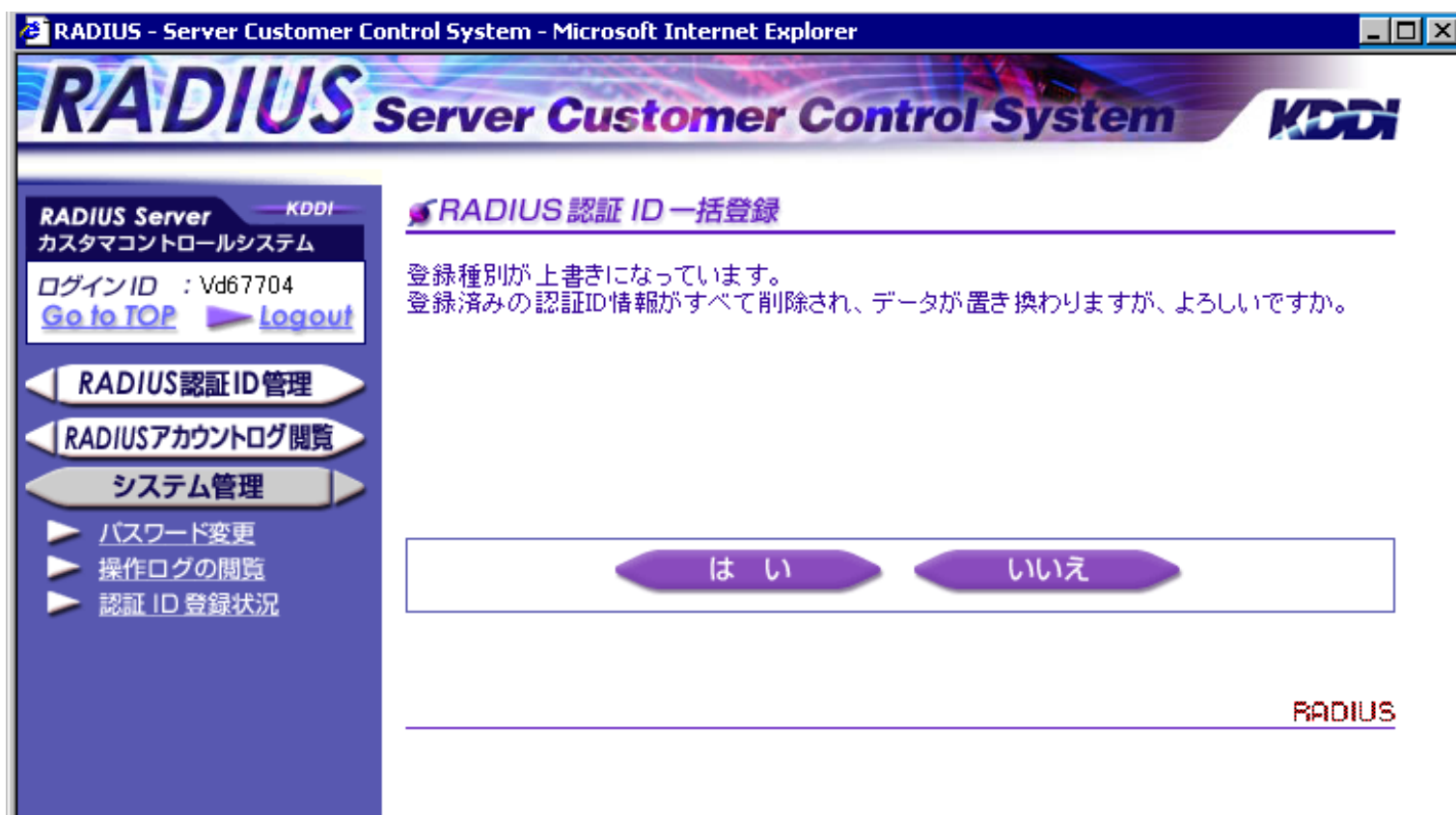


RADIUS 認証 ID アップロードファイル内容表示画面

(4)RADIUS 認証 ID 一括登録(上書き警告)画面

登録種別に「上書き」を指定して登録した場合、既存端末の RADIUS 登録内容が全て削除され、上書きされますので警告メッセージが表示されます。

※本画面は登録種別に「追加」を指定して登録した場合には表示されません。



RADIUS 認証 ID 一括登録(上書き警告)画面

はい	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 一括登録完了画面に移動します。
いいえ	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 一括登録画面に戻ります。

(5)RADIUS 認証 ID 一括登録完了画面

①即時の場合

一括登録が正常に終了すると一括登録完了画面が表示されます。

一括登録処理が正常に終了した時点で、RAIDUS サーバに対して、RAIDUS 認証 ID の登録状況が反映されます。



RADIUS 認証 ID 一括登録完了画面(即時)

戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 管理メニュー画面に戻ります。
----	-------------------------------------

②送信日時指定の場合

一括登録が正常に終了すると一括登録完了画面が表示されます。

本@ドメインに設定されている RADIUS サーバグループに対して RADIUS 認証 ID の登録状況が反映されるのは、一定周期機能により予約した内容が登録される時点(表示されているファイル送信日時)になります。

送信日指定により、一括登録から予約を行い、その内容を予約日前に変更したい場合は、「予約一覧」から予約ファイルを一旦削除頂き、再度、変更後のファイルを一括登録して頂くこととなります。(p42 参照)



RADIUS 認証 ID 一括登録完了画面(送信日時指定)

戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 管理メニュー画面に戻ります。
----	-------------------------------------

！ 注意

0時指定の場合のみ、システム内部処理の都合上、RADIUS サーバへの反映時間が0時30分となります。

3.3. 更新

RADIUS 認証 ID を修正するには、管理メニューから「@ドメイン名」を入力して「更新」を押します。

(1)RADIUS 認証 ID 更新ドメイン一覧画面

該当する@ドメインが一覧表示されますので、更新したい「@ドメイン名」を選択します。
また RADIUS 認証 ID を絞り込みたい場合は、項目を入力してから「@ドメイン名」を選択します。

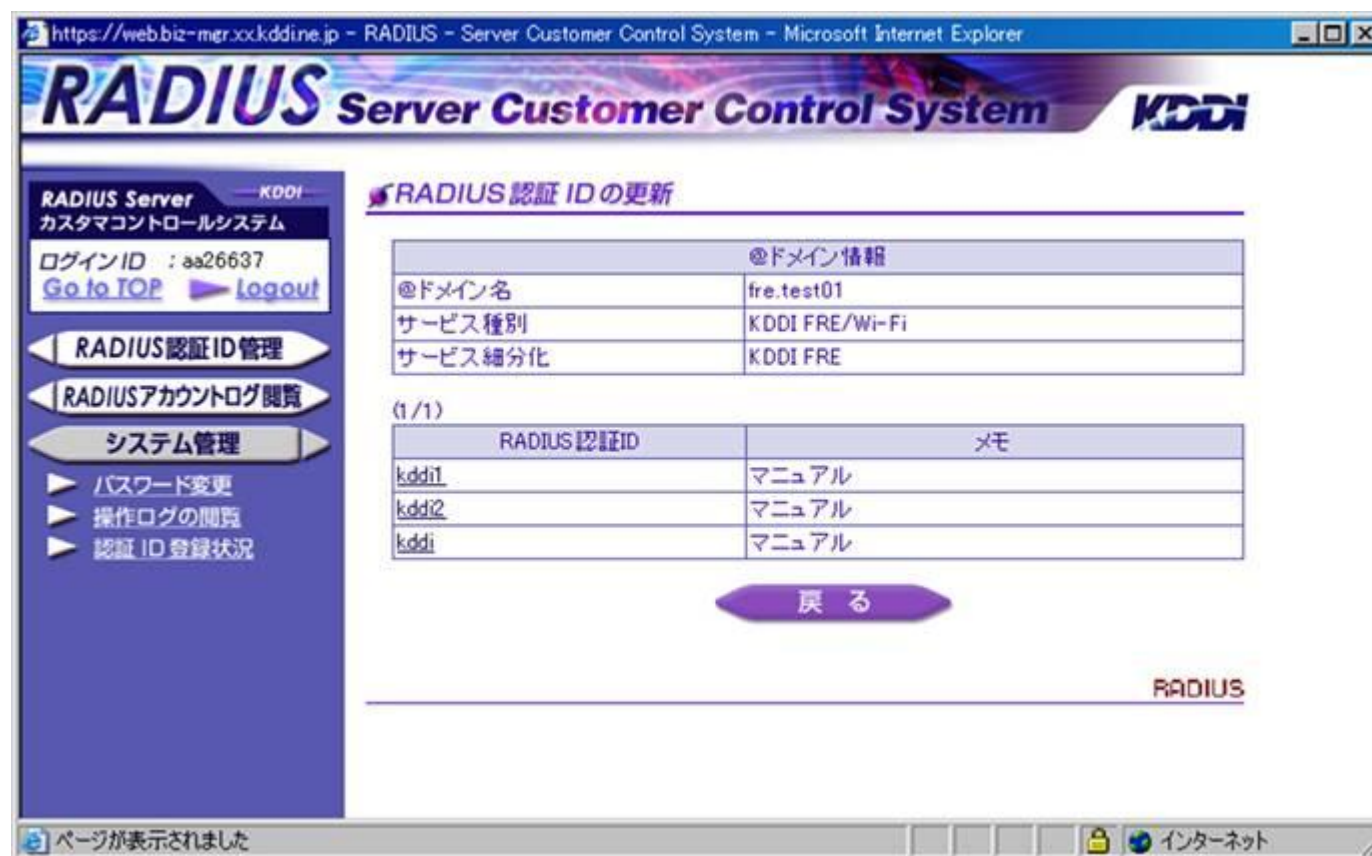


RADIUS 認証 ID 更新ドメイン一覧画面

@ドメイン名	@ドメインを選択すると RADIUS 認証 ID 更新一覧画面に移動します。
サービス種別	@ドメインのサービス種別として「KDDI FRE/Wi-Fi」と表示されます。。
予約	@ドメインの予約状況を表示します。
RADIUS 認証 ID 絞り込み	RADIUS 認証 ID を入力してから@ドメインを選択すると、入力した RADIUS 認証 ID (前方一致で検索) のみが表示されます。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 管理メニュー画面に戻ります。

(2)RADIUS 認証 ID 更新一覧画面

該当する RADIUS 認証 ID が一覧表示されますので、更新を行う「RADIUS 認証 ID」を選択します。



RADIUS 認証 ID 更新一覧画面

@ドメイン情報	選択中の@ドメインの情報を表示します。
RADIUS 認証 ID	RADIUS 認証 ID を選択すると RADIUS 認証 ID 更新画面に移動します。
メモ	RADIUS 認証 ID のメモを表示します。
前ページへ	ボタンを押すと前ページのユーザ名の一覧を表示します。 前ページがない場合にはこのボタンは表示されません。
次ページへ	ボタンを押すと次ページのユーザ名の一覧を表示します。 次ページがない場合にはこのボタンは表示されません。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 更新ドメイン一覧画面に戻ります。

(3)RADIUS 認証 ID 更新画面

①キャリアアサイン型の場合

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://web.biz-mgr.xc.kddi.ne.jp>. The page title is "RADIUS - Server Customer Control System - Microsoft Internet Explorer". The main heading is "RADIUS Server Customer Control System" with the KDDI logo. On the left is a sidebar menu with options: "RADIUS 認証 ID 管理", "RADIUS アカウント ログ 閲覧", "システム 管理", "パスワード 変更", "操作 ログ の 閲覧", and "認証 ID 登録 状況". The main content area is titled "RADIUS 認証 ID の更新". It contains a form with the following fields: "@ドメイン名" (fre.test01), "サービス種別" (KDDI FRE/Wi-Fi), "サービス細分化" (KDDI FRE), "RADIUS 認証 ID" (kddi), "パスワード" (test), "パスワード(確認)" (test), "接続NW限定" (Open限定), and "メモ" (マニュアル). At the bottom of the form are three buttons: "更新", "戻る", and "クリア". The footer of the page says "RADIUS".

RADIUS 認証 ID 更新画面

@ドメイン名	更新する RADIUS 認証 ID の @ドメイン名が表示されます。
サービス種別	@ドメインのサービス種別として「KDDI FRE/Wi-Fi」と表示されます。
サービス細分化	@ドメインのサービス名が表示されます。 ビジネスセキュア Wi-Fi 統合認証機能を利用する場合は、 「KDDI FRE/KDDI ビジネスセキュア Wi-Fi」と表示されます。
RADIUS 認証 ID	RADIUS 認証 ID を変更します。
パスワード	RADIUS 認証 ID のパスワードを変更します。
パスワード(確認)	確認の為、もう一度同じパスワードを入力します。
接続 NW 限定	認証 ID 毎に接続 NW を指定します。 「限定なし」「OPEN 限定」「CLOSE 限定」から選択します。 ※Open 網のみ FRE をご利用の場合は「OPEN 限定」のみ指定可能です。
メモ	備考などを変更します。
更新	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 更新確認画面に移動します。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 更新ドメイン一覧画面に移動します。
クリア	ボタンを押すと入力をクリアします。

※「接続先 NW 限定」は FRE で利用するため、ビジネスセキュア Wi-Fi 統合認証機能をご利用の場合も入力必須です。

②ユーザサイン型の場合

RADIUS - Server Customer Control System - Windows Internet Explorer

https://webbiz-mgr.xx.kddi.ne.jp/ccs2/LoginAction.do

RADIUS Server Customer Control System KDDI

RADIUS Server KDDI
カスタムコントロールシステム

ログイン ID : aa26637
[Go to TOP](#) [Logout](#)

RADIUS 認証 ID 管理

RADIUS アカウントログ 閲覧

システム管理

- パスワード変更
- 操作ログの閲覧
- 認証 ID 登録状況

RADIUS 認証 ID の更新

@ドメイン名	fre.test02
サービス種別	KDDI FRE/Wi-Fi
サービス細分化	KDDI FRE
RADIUS 認証 ID	kddi1
パスワード	test1
パスワード(確認)	test1
IP アドレス	172.31.0.2
接続NW限定	Open限定
メモ	

[更新](#) [戻る](#) [クリア](#)

RADIUS

RADIUS 認証 ID 更新画面

@ドメイン名	更新する RADIUS 認証 ID の @ドメイン名が表示されます。
サービス種別	@ドメインのサービス種別として「KDDI FRE/Wi-Fi」と表示されます。
サービス細分化	@ドメインのサービス名が表示されます。 ビジネスセキュア Wi-Fi 統合認証機能を利用する場合は、「KDDI FRE/KDDI ビジネスセキュア Wi-Fi」と表示されます。
RADIUS 認証 ID	RADIUS 認証 ID を変更します。
パスワード	RADIUS 認証 ID のパスワードを変更します。
パスワード(確認)	確認の為、もう一度同じパスワードを入力します。
IP アドレス	IP アドレスを変更します。 ※KDDIが割り当てる/24 の内、「Host 部:1」を KDDI 試験アカウントで利用しますので、お客様が利用可能な範囲は「HOST 部:2～254」です。
接続 NW 限定	認証 ID 毎に接続 NW を指定します。 「限定なし」「OPEN 限定」「CLOSE 限定」から選択します。 ※Open 網のみ FRE をご利用の場合は「OPEN 限定」のみ指定可能です。
メモ	備考などを変更します。
更新	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 更新確認画面に移動します。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 更新ドメイン一覧画面に移動します。
クリア	ボタンを押すと入力をクリアします。

※「IP アドレス」「接続先 NW 限定」は FRE で利用するため、ビジネスセキュア Wi-Fi 統合認証機能をご利用の場合も入力必須です。

(4)RADIUS 認証 ID 更新確認画面

RADIUS 認証 ID 更新画面にて更新を行うと RADIUS 認証 ID 更新確認画面が表示されますので、内容を確認して「はい」を押します。



RADIUS 認証 ID 更新確認画面

はい	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 更新完了画面に移動します。
いいえ	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 更新画面に戻ります。

(5)RADIUS 認証 ID 更新完了画面
更新が正常に終了すると RADIUS 認証 ID 更新完了画面が表示されます。

更新処理が正常に終了した時点で、RAIDUS サーバに対して、RAIDUS 認証 ID の登録状況が反映されます。



RADIUS 認証 ID 更新完了画面

戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 管理メニュー画面に戻ります。
----	-------------------------------------

3.4. 削除

RADIUS 認証 ID を削除するには、管理メニューから「@ドメイン名」を入力して「削除」を押します。

(1)RADIUS 認証 ID 削除ドメイン一覧画面

該当する@ドメインが一覧表示されますので、削除したい「@ドメイン名」を選択します。
また RADIUS 認証 ID を絞り込みたい場合は、項目を入力してから「@ドメイン名」を選択します。



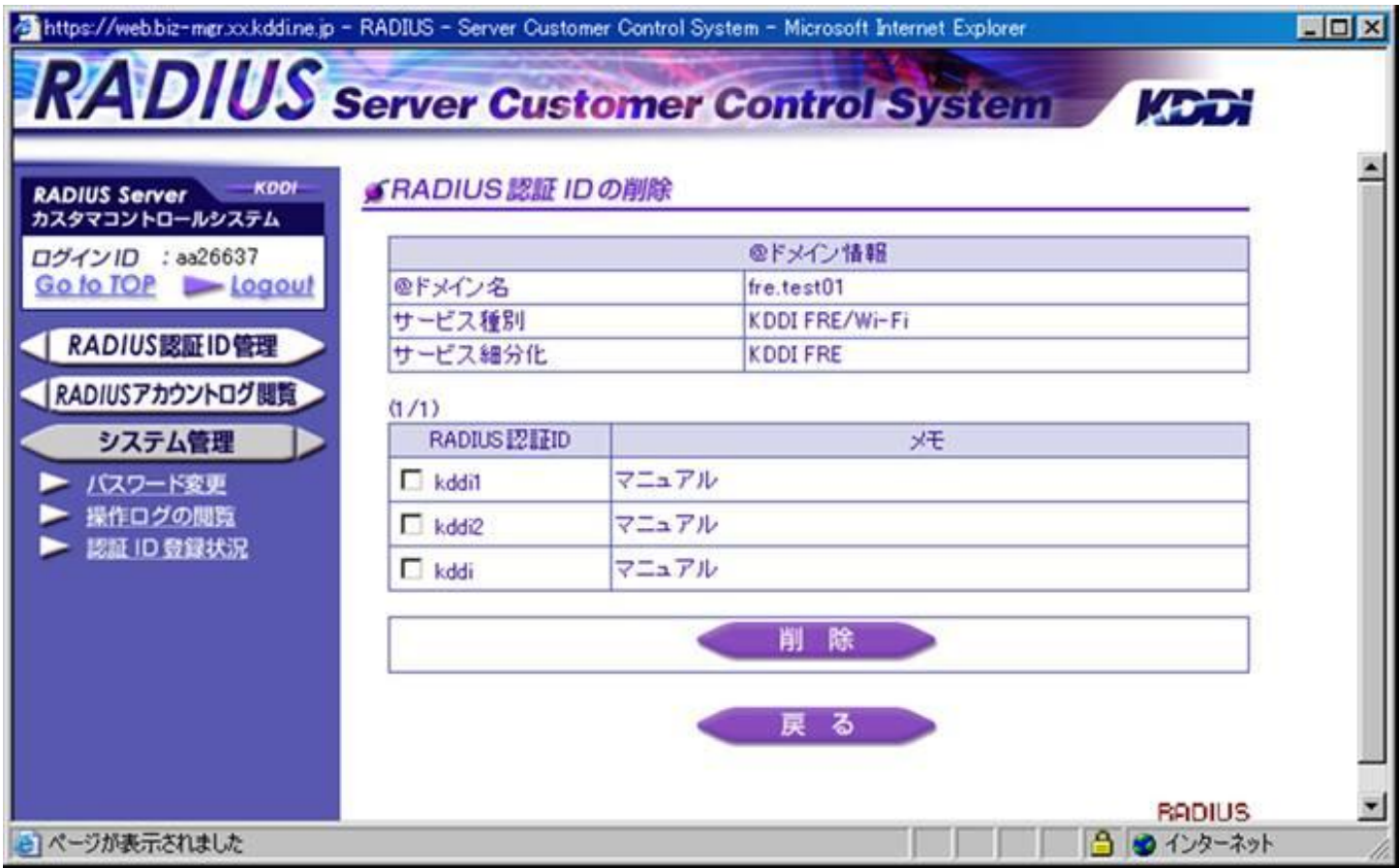
RADIUS 認証 ID 削除ドメイン一覧画面

@ドメイン名	@ドメインを選択すると RADIUS 認証 ID 削除一覧画面に移動します。
サービス種別	@ドメインのサービス種別として「KDDI FRE/Wi-Fi」と表示されます。
予約	@ドメインの予約状況を表示します。
RADIUS 認証 ID 絞り込み	RADIUS 認証 ID を入力してから @ドメインを選択すると、入力した RADIUS 認証 ID (前方一致で検索) のみが表示されます。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 管理メニュー画面に戻ります。

(2)RADIUS 認証 ID 削除一覧画面

ドメインのサービス種別に応じた RADIUS 認証 ID 削除一覧画面が表示されます。
該当する RADIUS 認証 ID が一覧表示されますので、削除を行う「ユーザ名」をチェックして「削除」ボタンを押します。

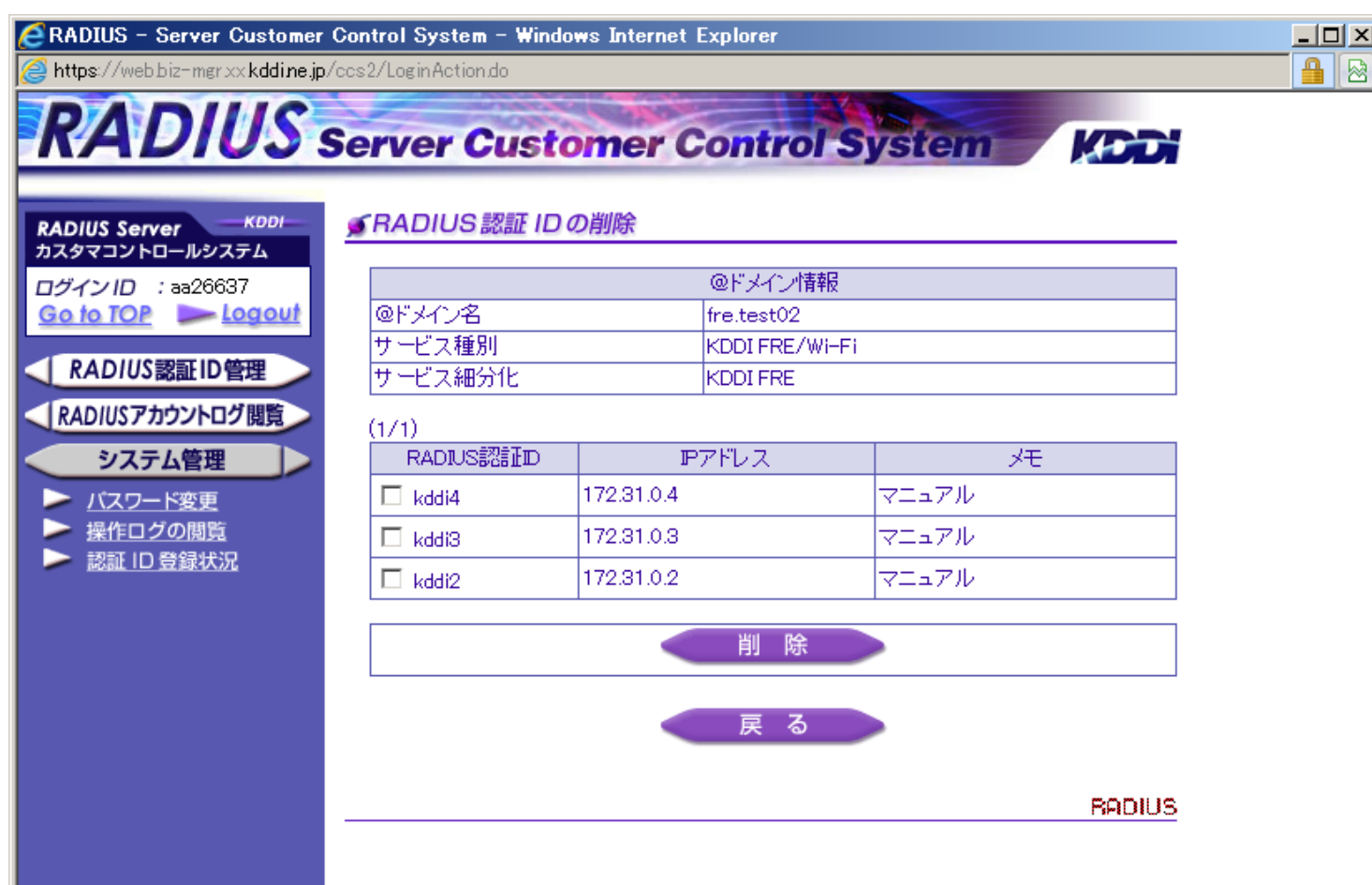
①キャリアアサイン型の場合



RADIUS 認証 ID 削除一覧画面

@ドメイン情報	選択中の@ドメインの情報を表示します。
RADIUS 認証 ID	RADIUS 認証 ID を表示します。
メモ	メモを表示します。
削除	RADIUS 認証 ID をチェックして削除ボタンを押すと、RADIUS 認証 ID 削除確認画面に移動します。
前ページへ	ボタンを押すと前ページの RADIUS 認証 ID の一覧を表示します。 前ページがない場合にはこのボタンは表示されません。
次ページへ	ボタンを押すと次ページの RADIUS 認証 ID の一覧を表示します。 次ページがない場合にはこのボタンは表示されません。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 削除ドメイン一覧画面に戻ります。

②ユーザサイン型の場合



RADIUS 認証 ID 削除一覧画面

@ドメイン情報	選択中の@ドメインの情報を表示します。
RADIUS 認証 ID	RADIUS 認証 ID を表示します。
IP アドレス	IP アドレスを表示します。
メモ	メモを表示します。
削除	RADIUS 認証 ID をチェックして削除ボタンを押すと、RADIUS 認証 ID 削除確認画面に移動します。
前ページへ	ボタンを押すと前ページの RADIUS 認証 ID の一覧を表示します。 前ページがない場合にはこのボタンは表示されません。
次ページへ	ボタンを押すと次ページの RADIUS 認証 ID の一覧を表示します。 次ページがない場合にはこのボタンは表示されません。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 削除ドメイン一覧画面に戻ります。

(3)RADIUS 認証 ID 削除確認画面

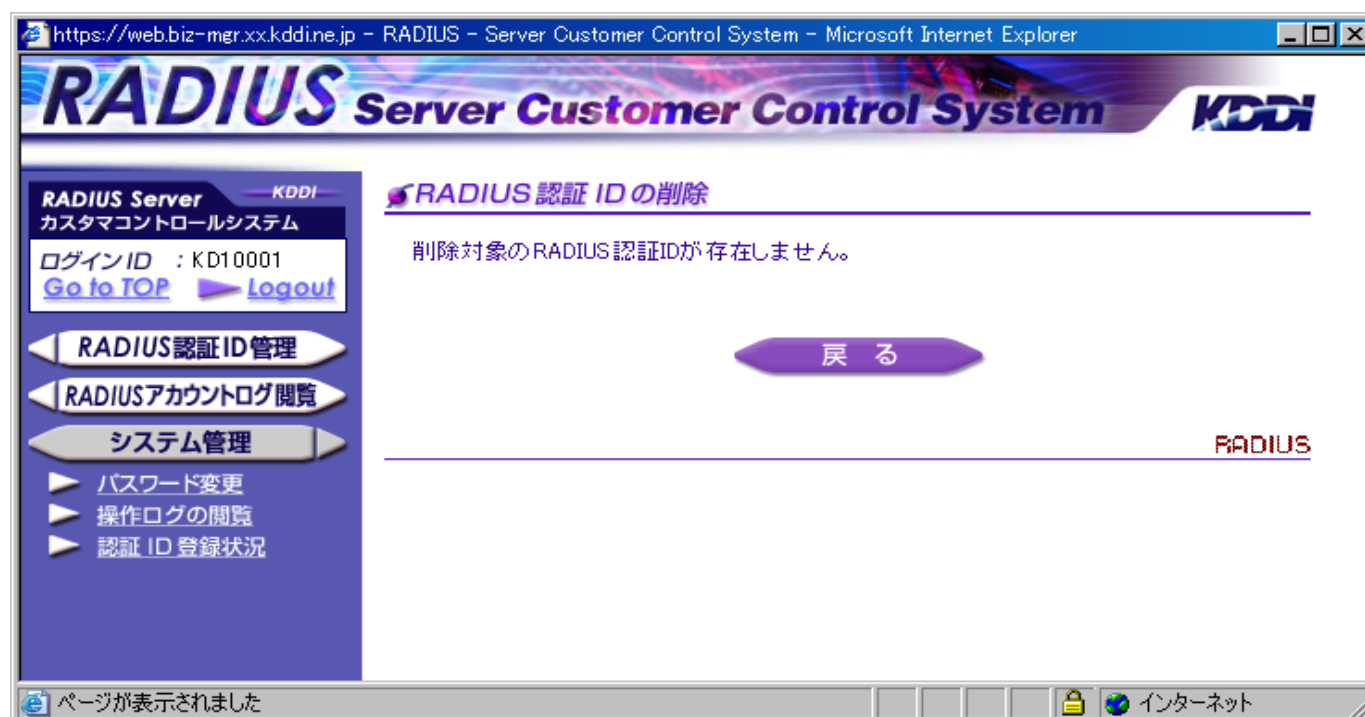
RADIUS 認証 ID 削除一覧画面にて削除を行うと RADIUS 認証 ID 削除確認画面が表示されますので、内容を確認して「はい」を押します。(表示される内容はサービス種別に応じて変わります)



RADIUS 認証 ID 削除確認画面

はい	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 削除完了画面に移動します。
いいえ	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 削除画面に戻ります。

RADIUS 認証 ID 削除確認画面画面表示前に他のユーザにより削除対象の RADIUS 認証 ID が既に削除されている場合には、以下の RADIUS 認証 ID 削除確認(エラー)画面が表示されます(表示される内容はサービス種別に応じて変わります)。



RADIUS 認証 ID 削除確認(エラー)画面

戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 削除一覧画面に戻ります。
----	-----------------------------------

(4)RADIUS 認証 ID 削除完了画面
削除が正常に終了すると RADIUS 認証 ID 削除完了画面が表示されます。

削除処理が正常に終了した時点で、RAIDUS サーバに対して、RAIDUS 認証 ID の登録状況が反映されます。



RADIUS 認証 ID 削除完了画面

戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 管理メニュー画面に戻ります。
----	-------------------------------------

3.5. 一覧表示

RADIUS 認証 ID の詳細情報を見るには、管理メニューから「@ドメイン名」を入力して「一覧表示」を押します。

(1)RADIUS 認証 ID 一覧ドメイン一覧画面

該当する@ドメインが一覧表示されますので、詳細を表示したい@ドメイン名を選択します。
また RADIUS 認証 ID を絞り込みたい場合は、項目を入力してから@ドメイン名を選択します。



RADIUS 認証 ID 一覧ドメイン一覧画面

@ドメイン名	@ドメインを選択すると RADIUS 認証 ID 一覧表示画面に移動します。
サービス種別	@ドメインのサービス種別として「KDDI FRE/Wi-Fi」と表示されます。
予約	@ドメインの予約状況を表示します。
RADIUS 認証 ID 絞り込み	RADIUS 認証 ID を入力してから@ドメインを選択すると、入力した RADIUS 認証 ID (前方一致で検索) のみが表示されます。
登録日絞り込み	登録日を入力してから@ドメインを選択すると、入力した期間内に登録されたユーザ名のみが表示されます。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 管理メニュー画面に戻ります。

- (2)RADIUS 認証 ID 一覧表示画面
- 「RADIUS 認証 ID」を押すと「RADIUS 認証 ID 一覧詳細画面」が表示されます。
- 「検索結果ファイルダウンロード」を押すと検索結果をファイルに保存できます。
- (ファイルは CSV 形式となります。)

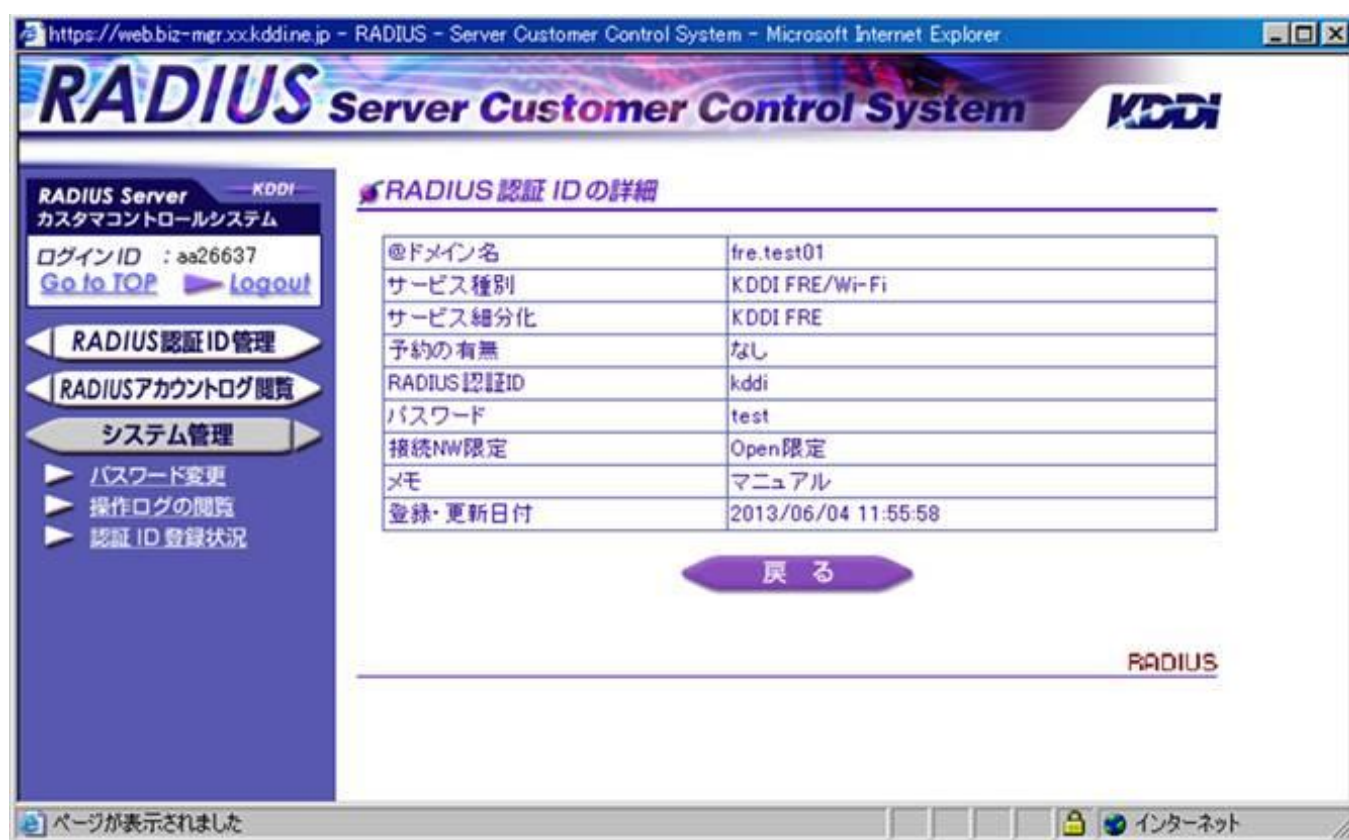


RADIUS 認証 ID 一覧表示画面

@ドメイン情報	選択中の@ドメインの情報を表示します。
RADIUS 認証 ID	RADIUS 認証 ID を選択すると RADIUS 認証 ID 一覧詳細画面に移動します。
メモ	RADIUS 認証 ID のメモを表示します。
検索結果ファイル ダウンロード	検索結果を CSV 形式のファイルとして保存します。
前ページへ	ボタンを押すと前ページのユーザ名の一覧を表示します。 前ページがない場合にはこのボタンは表示されません。
次ページへ	ボタンを押すと次ページのユーザ名の一覧を表示します。 次ページがない場合にはこのボタンは表示されません。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 一覧ドメイン一覧表示画面に戻ります。

(3)RADIUS 認証 ID 一覧詳細画面

RADIUS 認証 ID の詳細画面が表示されます。



RADIUS 認証 ID 一覧詳細画面

戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 一覧表示画面に戻ります。
----	-----------------------------------

3.6. ファイル保存

検索した情報をファイルとして保存するには、管理メニューから「@ドメイン名」を入力して「ファイル保存」を押します。

(1)RADIUS 認証 ID ファイル保存ドメイン一覧画面

該当する@ドメインが一覧表示されますので、ファイルの保存を行いたい@ドメイン名を押します。表示中の全ドメインのファイルの保存を行いたい場合には「表示中の全ドメイン」を押します。
(ファイルは CSV 形式となります。)



RADIUS 認証 ID ファイル保存ドメイン一覧画面

表示中の全ドメイン	選択すると RADIUS 認証 ID ドメインファイル保存画面に移動します。
@ドメイン名	選択すると RADIUS 認証 ID 全ドメインファイル保存画面に移動します。
サービス種別	@ドメインのサービス種別として「KDDI FRE/Wi-Fi」と表示されます。
予約	@ドメインの予約状況を表示します。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 一覧画面に戻ります。

- (2)RADIUS 認証 ID ドメインファイル保存画面
- 「RADIUS 認証 ID 一覧ファイルダウンロード」を押すと CSV ファイルを保存します。



RADIUS 認証 ID ドメインファイル保存画面

@ドメイン情報	選択中の@ドメインの情報を表示します。
RADIUS 認証 ID 一覧 ファイルダウンロード	選択すると、選択中の@ドメインの RADIUS 認証 ID 一覧ファイルを CSV ファイルとして保存します。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID ファイル保存ドメイン一覧画面に戻ります。

3.7. 予約一覧

予約中の RADIUS 認証 ID を検索するには、管理メニューから「@ドメイン名」を入力して「予約一覧」を押します。

(1)RADIUS 認証 ID 予約一覧画面

該当する@ドメインが一覧表示されますので、詳細を表示したい@ドメイン名を選択します。



RADIUS 認証 ID 予約一覧画面

@ドメイン名	選択すると RADIUS 認証 ID 予約詳細画面に移動します。
サービス種別	@ドメインのサービス種別として「KDDI FRE/Wi-Fi」と表示されます。
送信日時指定	@ドメインに対する予約中の RADIUS 認証 ID の登録予定日時を表示します。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 管理メニュー画面に戻ります。

(2)RADIUS 認証 ID 予約詳細画面

- RADIUS 認証 ID の予約詳細画面が表示されます。
- 「ファイル保存」を押すと RADIUS 認証 ID 一覧ファイルを保存します。
(ファイルは CSV 形式となります。)
- 「削除」を押すと RADIUS 認証 ID の登録予約を削除します。



RADIUS 認証 ID 予約一覧画面

ファイル保存	ボタンを押すと予約情報を CSV ファイルとして保存します。
削除	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 予約削除確認画面に移動します。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 予約一覧画面に戻ります。

- (3)RADIUS 認証 ID 予約削除確認画面
- RADIUS 認証 ID 予約削除確認画面が表示されますので、内容を確認して「はい」を押します。



RADIUS 認証 ID 予約削除確認画面

はい	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 予約削除完了画面に移動します。
いいえ	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 予約詳細画面に戻ります。

- (4)RADIUS 認証 ID 予約削除完了画面
削除が正常に終了すると削除完了画面が表示されます。



RADIUS 認証 ID 予約削除完了画面

戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 管理メニュー画面に戻ります。
----	-------------------------------------

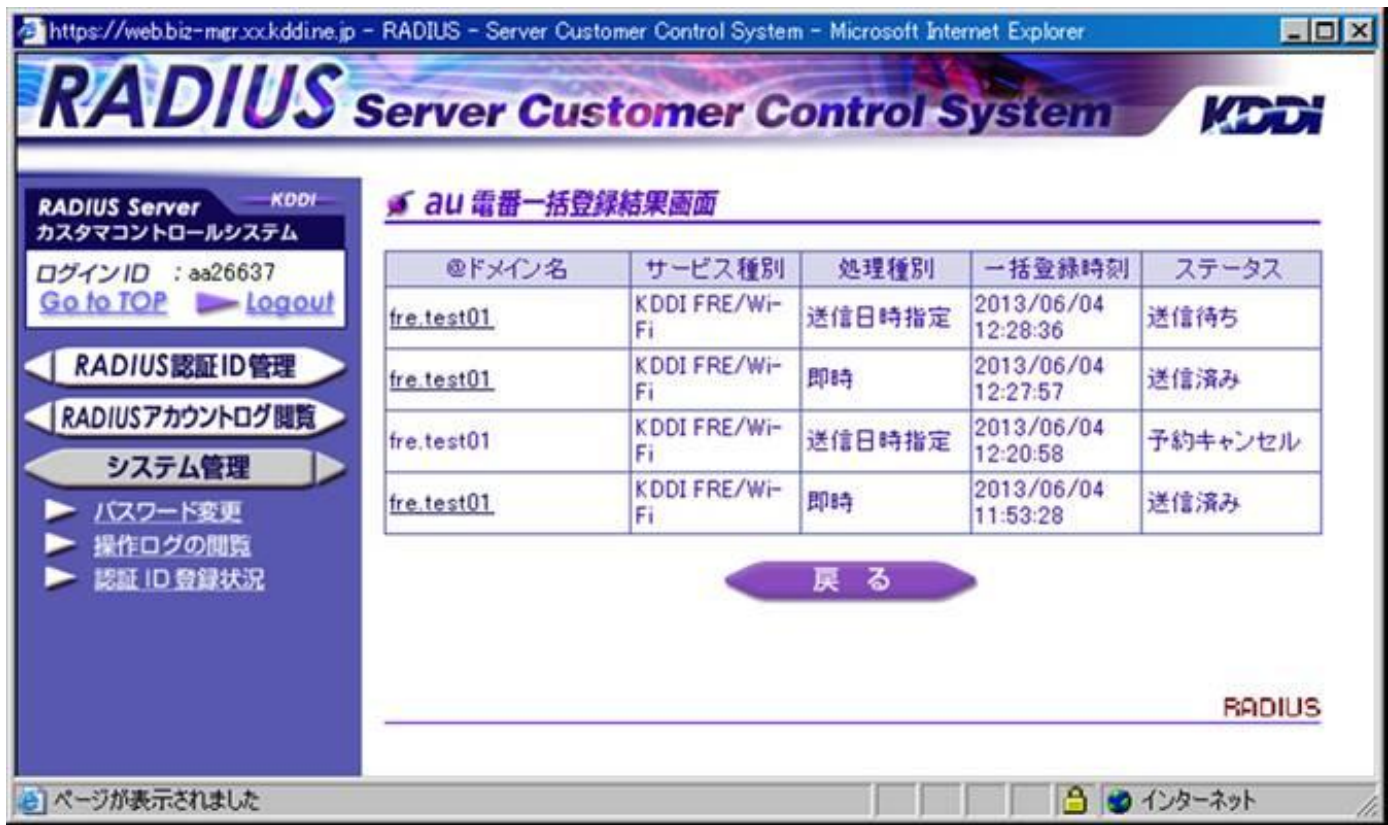
5.9 一括登録結果

一括登録の結果を確認するには、管理メニュー画面で「@ドメイン名」を入力して「一括登録結果」を押します。

(1)一括登録結果(ドメイン一覧)画面

該当する@ドメイン名が一覧表示されますので、一括登録の結果を確認したい「@ドメイン名」を選択します。

※画面上は「au 電番一括登録結果画面」で表示されます。



一括登録結果画面

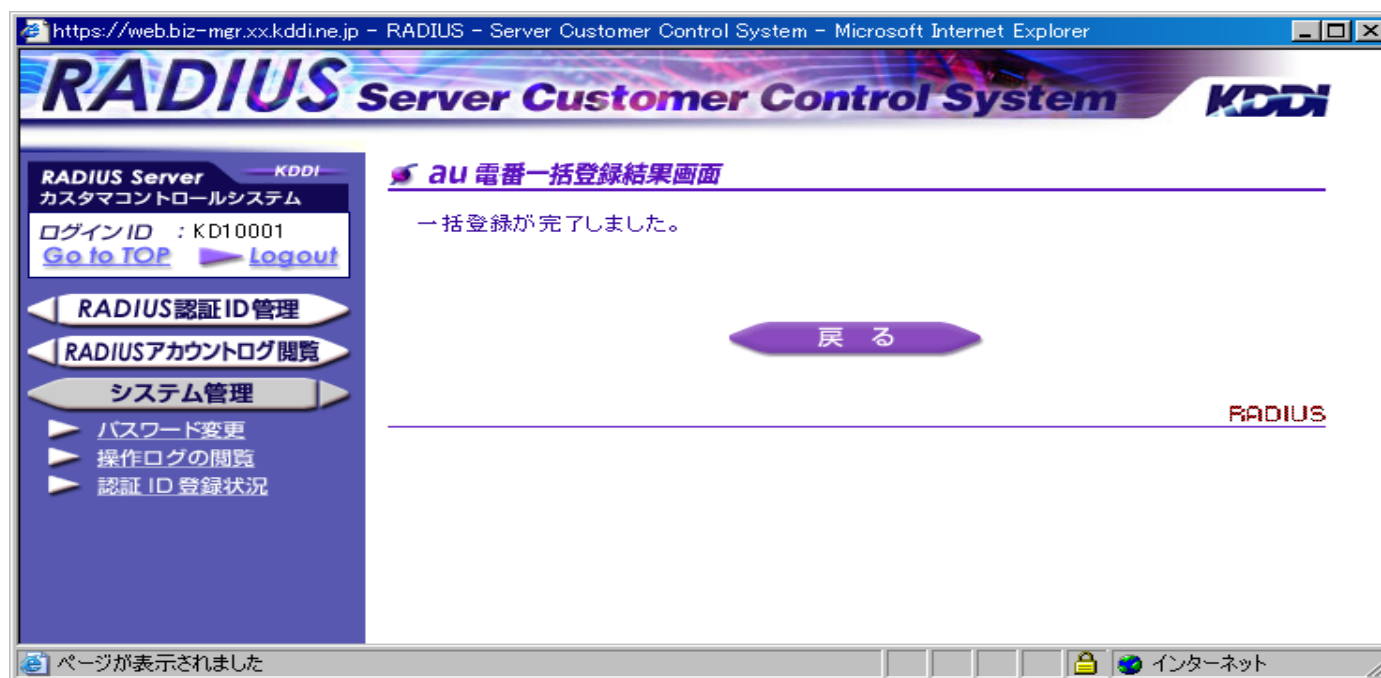
@ドメイン名	@ドメイン名を選択すると一括登録結果(結果)画面に移動します。
サービス種別	@ドメインのサービス種別として「KDDI FRE/Wi-Fi」と表示されます。
処理種別	即時か送信日時指定かを表示します。
一括登録時刻	一括登録を行った時刻を表示します。
戻る	ボタンを押すとRADIUS 認証 ID 管理メニュー画面に戻ります。

(2) 一括登録結果(結果)画面

一括登録結果が表示されます。

※画面上は「au 電番一括登録結果画面」で表示されます。

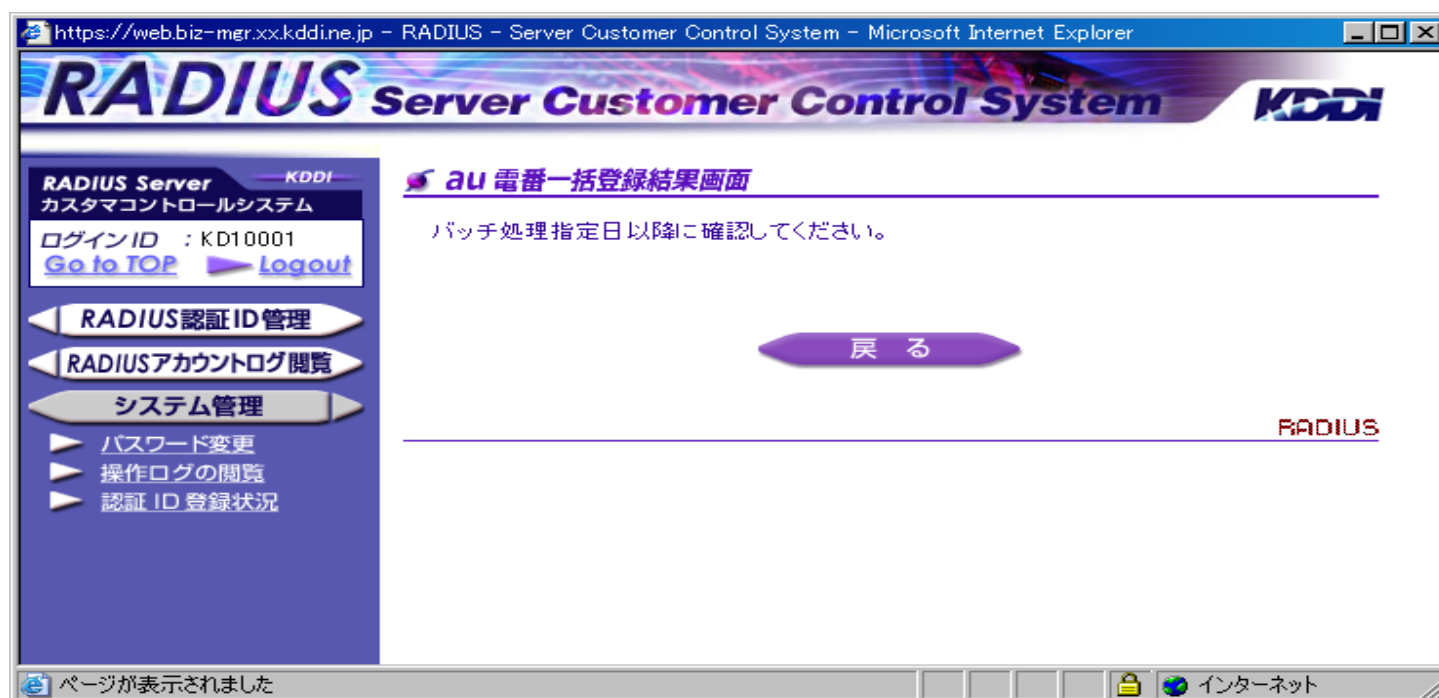
①すべてが正常終了した場合



一括登録結果画面（すべて正常終了）

戻る	ボタンを押すと一括登録結果(ドメイン一覧)画面に戻ります。
----	-------------------------------

②送信日時前の場合



一括登録結果(結果)画面 (送信日時前)

戻る	ボタンを押すと一括登録結果(ドメイン一覧)画面に戻ります。
----	-------------------------------

3.8. リトライ登録状況

FRE では利用しません。



3.9. 操作ログ検索

RADIUS 認証 ID の操作ログを検索するには、管理メニューから「操作ログ検索」を押します。

(1)RADIUS 認証 ID 操作ログ検索画面

検索条件を入力して「検索」を押します。

The screenshot shows a web browser window titled "https://web.biz-mgr.xx.kddi.ne.jp - RADIUS - Server Customer Control System - Microsoft Internet Explorer". The page header features the "RADIUS Server Customer Control System" logo and the KDDI logo. On the left, a sidebar contains the text "RADIUS Server カスタムコントロールシステム" and "ログインID : KD10001", with links for "Go to TOP" and "Logout". Below this are buttons for "RADIUS認証ID管理", "RADIUSアカウントログ閲覧", and "システム管理", followed by a list of actions: "パスワード変更", "操作ログの閲覧", and "認証ID登録状況". The main content area is titled "RADIUS 認証 ID 操作ログの検索". It contains four input fields: "開始日時 (YYYY/MM/DD又はYYYY/MM/DD HH:MM:SS)", "終了日時 (YYYY/MM/DD又はYYYY/MM/DD HH:MM:SS)", "RADIUS 認証ID", and "操作ログ種別" (which is a dropdown menu currently set to "すべての操作"). Below these fields are two large buttons: "検索" (Search) and "クリア" (Clear). The footer of the page area says "RADIUS". The browser's status bar at the bottom indicates "ページが表示されました" and "インターネット".

RADIUS 認証 ID 操作ログ検索画面

開始日時	検索範囲を日時で指定します。開始日時を入力します。
終了日時	検索範囲を日時で指定します。終了日時を入力します。
RADIUS 認証 ID	RADIUS 認証 ID を指定する場合は入力します。
操作ログ種別	操作種別を指定する場合は選択します。
検索	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 操作ログ検索結果画面に移動します。
クリア	ボタンを押すと、本画面表示後に行った入力操作が取り消されます。

指定できる操作ログ種別は、以下の通りとなります。

操作ログ種別	説明
RADIUS 認証 ID 登録(個別)	個別に登録された RADIUS 認証 ID の履歴
RADIUS 認証 ID 更新(個別)	個別に更新された RADIUS 認証 ID の履歴
RADIUS 認証 ID 削除(個別)	個別に削除された RADIUS 認証 ID の履歴
RADIUS 認証 ID 一括(ドメイン)	一括登録/一括予約が行われた@ドメインの履歴
RADIUS 認証 ID 登録(一括)	一括登録/一括予約で登録された RADIUS 認証 ID の履歴
RADIUS 認証 ID 更新(一括)	一括登録/一括予約で更新された RADIUS 認証 ID の履歴
RADIUS 認証 ID 削除(一括)	一括登録/一括予約で削除された RADIUS 認証 ID の履歴

(2) RADIUS 認証 ID 操作ログ検索結果画面

検索結果画面が表示されます。

「操作ログファイルダウンロード」を押すと検索結果をファイルに保存します。

(ファイルは CSV 形式となります。)

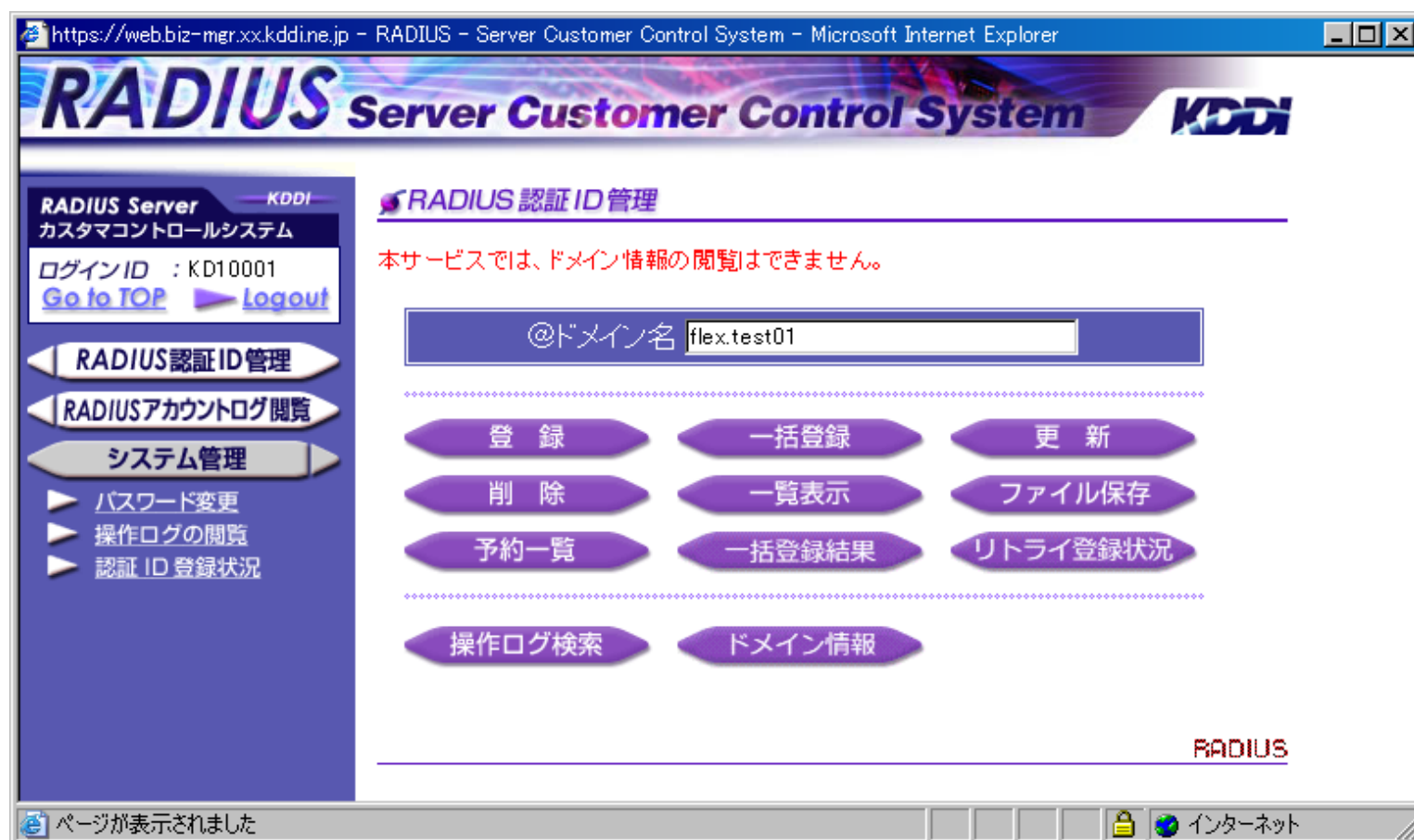


RADIUS 認証 ID 操作ログ検索結果画面

操作ログファイル ダウンロード	選択すると操作ログファイルを CSV ファイルとして保存します。
前ページへ	ボタンを押すと前ページの操作ログを表示します。 前ページがない場合にはこのボタンは表示されません。
次ページへ	ボタンを押すと次ページの操作ログを表示します。 次ページがない場合にはこのボタンは表示されません。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 操作ログ検索画面に戻ります。

3.10. ドメイン情報

FRE では利用しません。



3.11. RADIUS アカウントログ閲覧

RADIUS アカウントログの検索を行い、「@ドメイン登録」時に設定された「RADIUS アカウントログ表示項目」を表示します。

(1)ログ検索

RADIUS アカウントログを表示するには、左メニューから「RADIUS アカウントログ閲覧」を押します。

(2)RADIUS アカウントログ検索画面

RADIUS アカウントログ検索画面が表示されますので、検索条件を入力して「検索」を押します。

また、検索条件を入力して「ファイル保存」を押すと、検索結果をファイルとして保存することができます。

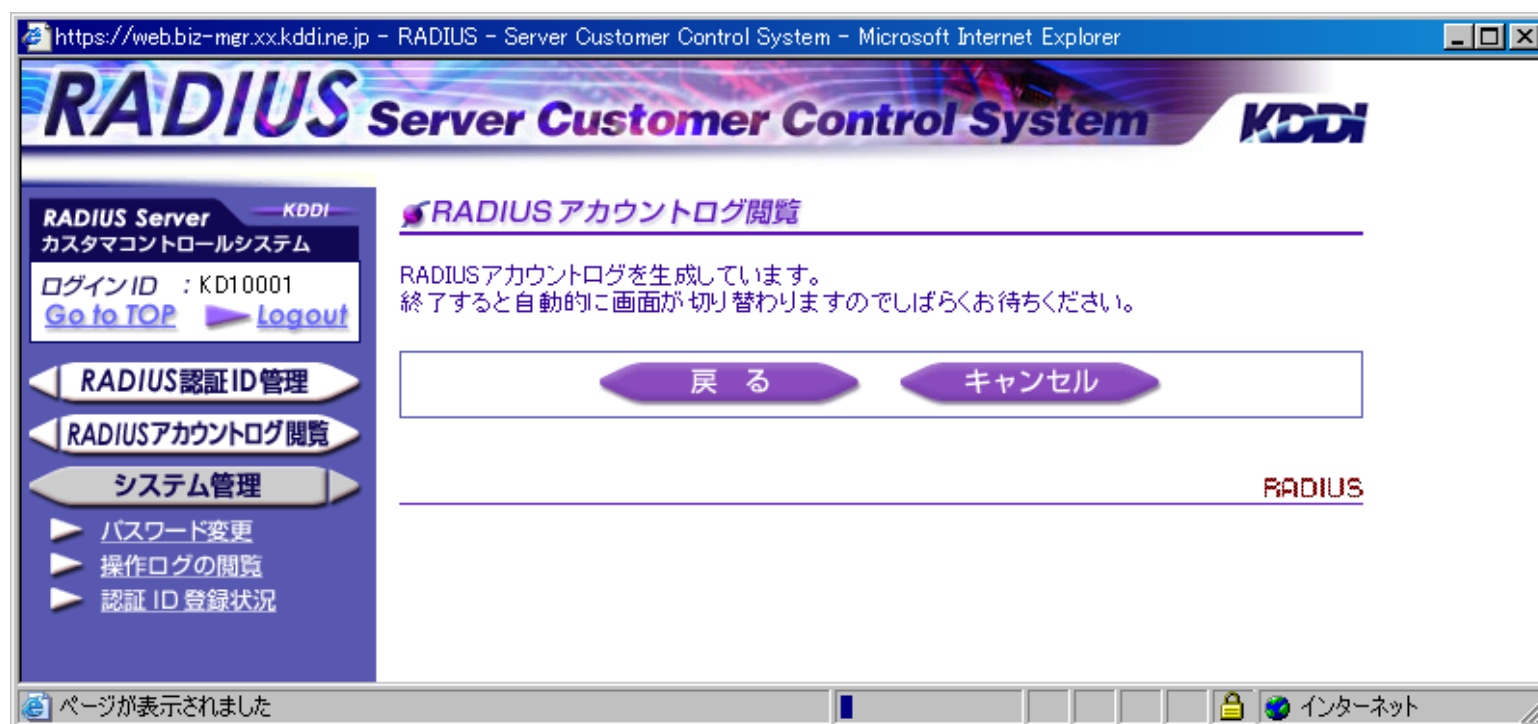
RADIUS アカウントログ検索画面

開始日時	検索範囲を日時で指定します。 開始日時を入力します。
終了日時	検索範囲を日時で指定します。 開始日時を入力します。終了日時を入力します。
@ドメイン名	@ドメイン名を入力します。
RADIUS 認証 ID	RADIUS 認証 ID を指定する場合は入力します。 入力形式は「認証 ID@ドメイン名」です。
ソートキー	ソートキーを指定する場合は選択します。
ファイル保存	ボタンを押すと、RADIUS アカウントログ生成中画面の表示後に、RADIUS アカウントログファイル保存画面に移動します。
検索	ボタンを押すと、RADIUS アカウントログ生成中画面の表示後に、RADIUS アカウントログ表示画面に移動します。
クリア	ボタンを押すと入力をクリアします。

(3)RADIUS アカウントログ生成中画面

RADIUS アカウントログの生成中は、RADIUS アカウントログ生成中画面が表示されます。

RADIUS アカウントログの生成が終了すると、自動的に RADIUS アカウントログ表示画面に移動しますので、しばらくお待ちください。



RADIUS アカウントログ生成中画面

キャンセル	ボタンを押すと RADIUS アカウントログ検索画面に戻ります。
-------	----------------------------------

！ 注意

RADIUS アカウントログは、開始日時と終了日時の範囲内に存在する各々ログの“接続終了年月日・時刻”をキーにして検索・表示をします。

RADIUS アカウントログの“開始日時”“終了日時”の両項目は必ず入力してください。

！ 注意

各キャリアから提供される通話明細の内容とは異なる場合がございます。(弊社 RADIUS 収集ログの為必ずしも正確ではありません)

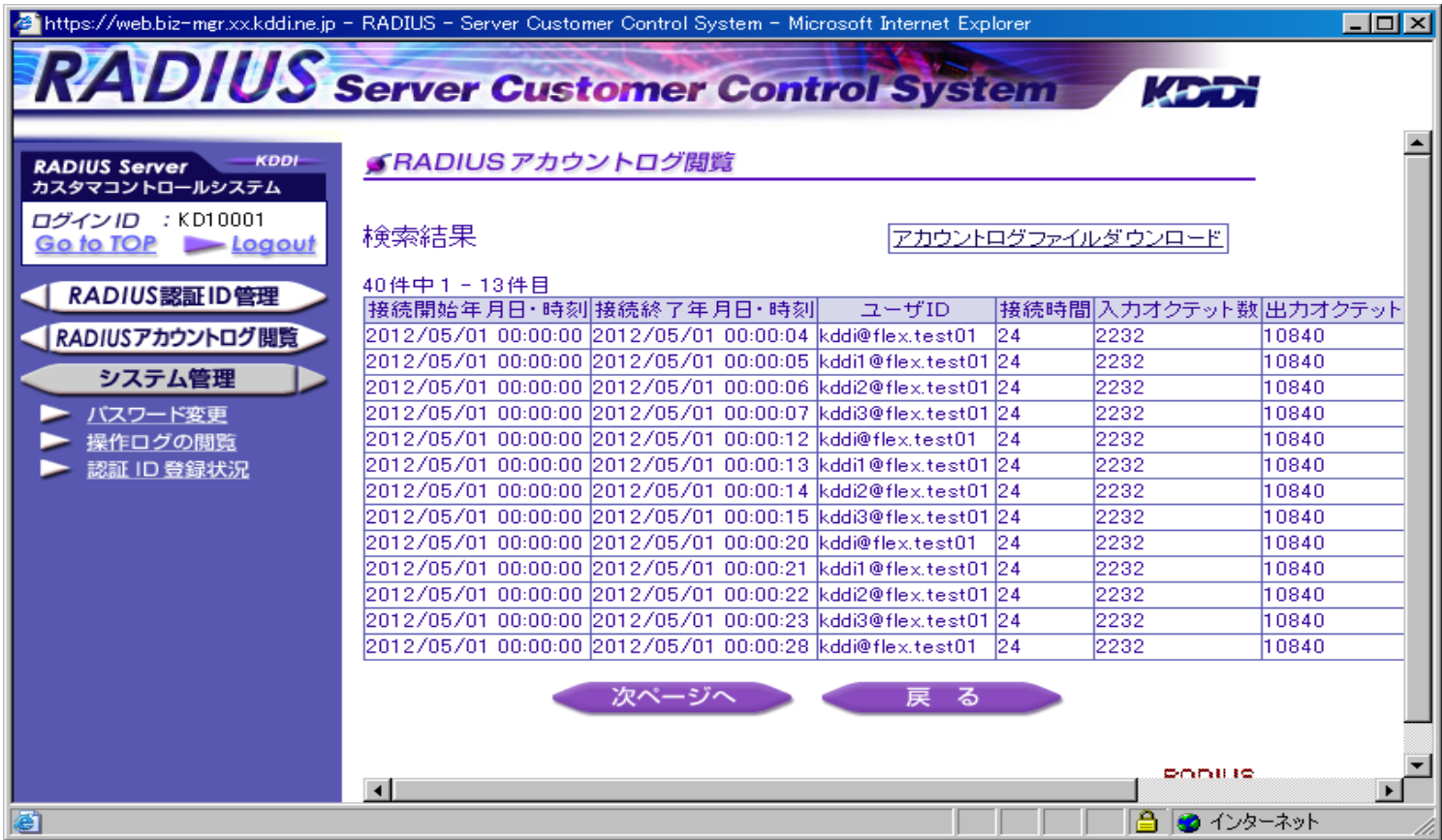
！ 注意

1回の検索で収集できるアカウントログの件数は最大100,000件です。100,000件を超えてエラー表示が出た場合には、検索条件を絞って再度検索を行ってください。

(4)RADIUS アカウントログ表示画面

検索結果画面が表示され、アカウントログの内容が一覧表示されます。

「アカウントログファイルダウンロード」を押すと検索結果をファイルに保存します。



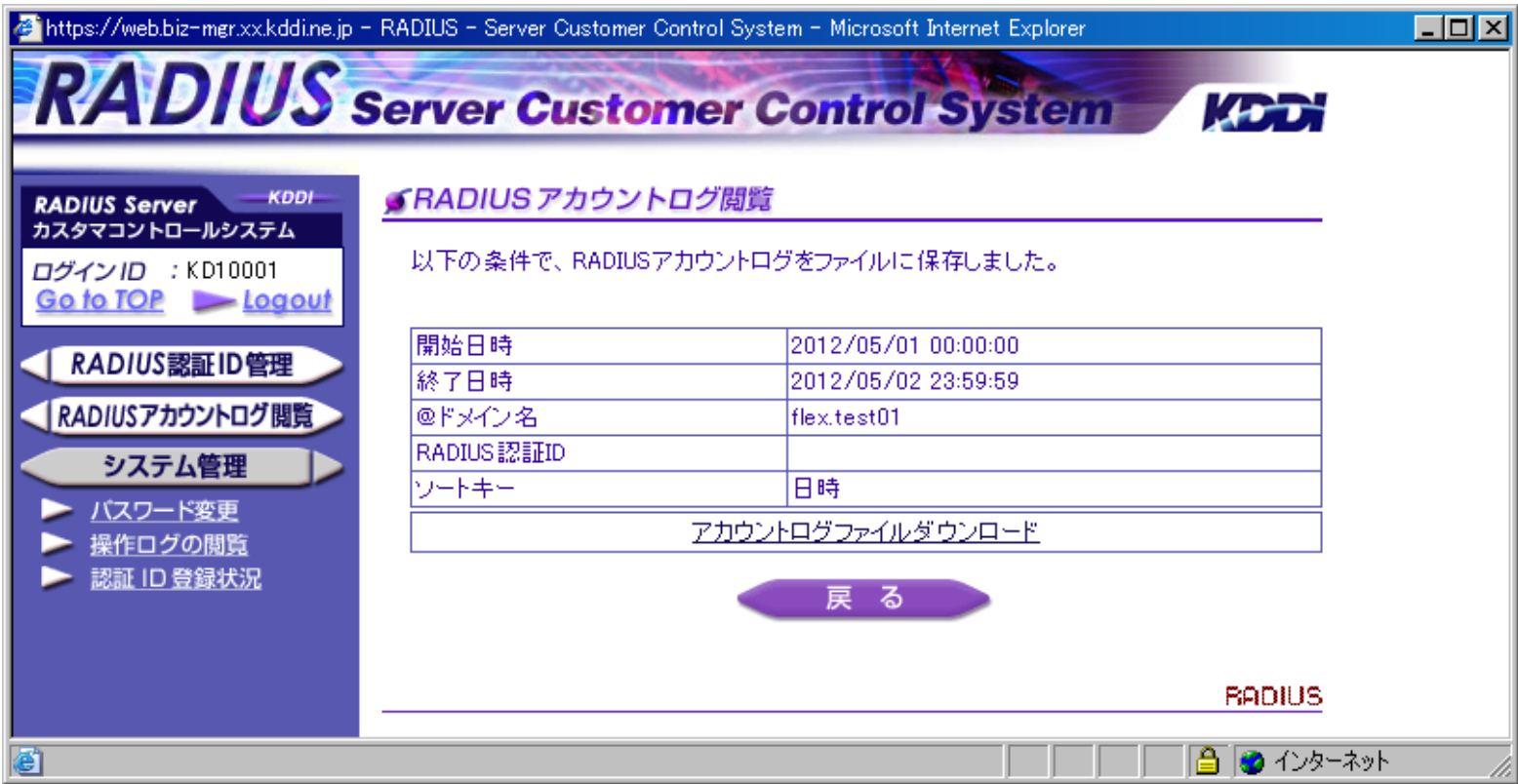
RADIUS アカウントログ表示画面

アカウントログファイルダウンロード	選択すると RADIUS アカウントログを CSV ファイルとして保存します。
前ページへ	ボタンを押すと前ページのアカウントログを表示します。 前ページがない場合にはこのボタンは表示されません。
次ページへ	ボタンを押すと次ページのアカウントログを表示します。 次ページがない場合にはこのボタンは表示されません。
戻る	ボタンを押すと RADIUS アカウントログ検索画面に戻ります。

FRE サービスの場合、1 回の通信（接続）にて複数のアカウントログが生成されます。（一定時間無通信であると区切られます）

！ 注意
サービス毎、お申込内容毎に表示される項目が異なります。

- (5)RADIUS アカウントログファイル保存画面
- ファイル保存画面が表示され、検索条件が表示されます。
- 「アカウントログファイルダウンロード」を押すと検索結果をファイルに保存します。



RADIUS アカウントログファイル保存画面

アカウントログファイル ダウンロード	選択すると RADIUS アカウントログを CSV ファイルとして保存します。
戻る	ボタンを押すと RADIUS アカウントログ検索画面に戻ります。

3.12. パスワード変更

ログイン ID のパスワードを変更するには、左メニューから「パスワード変更」を押します。

(1)パスワード変更画面

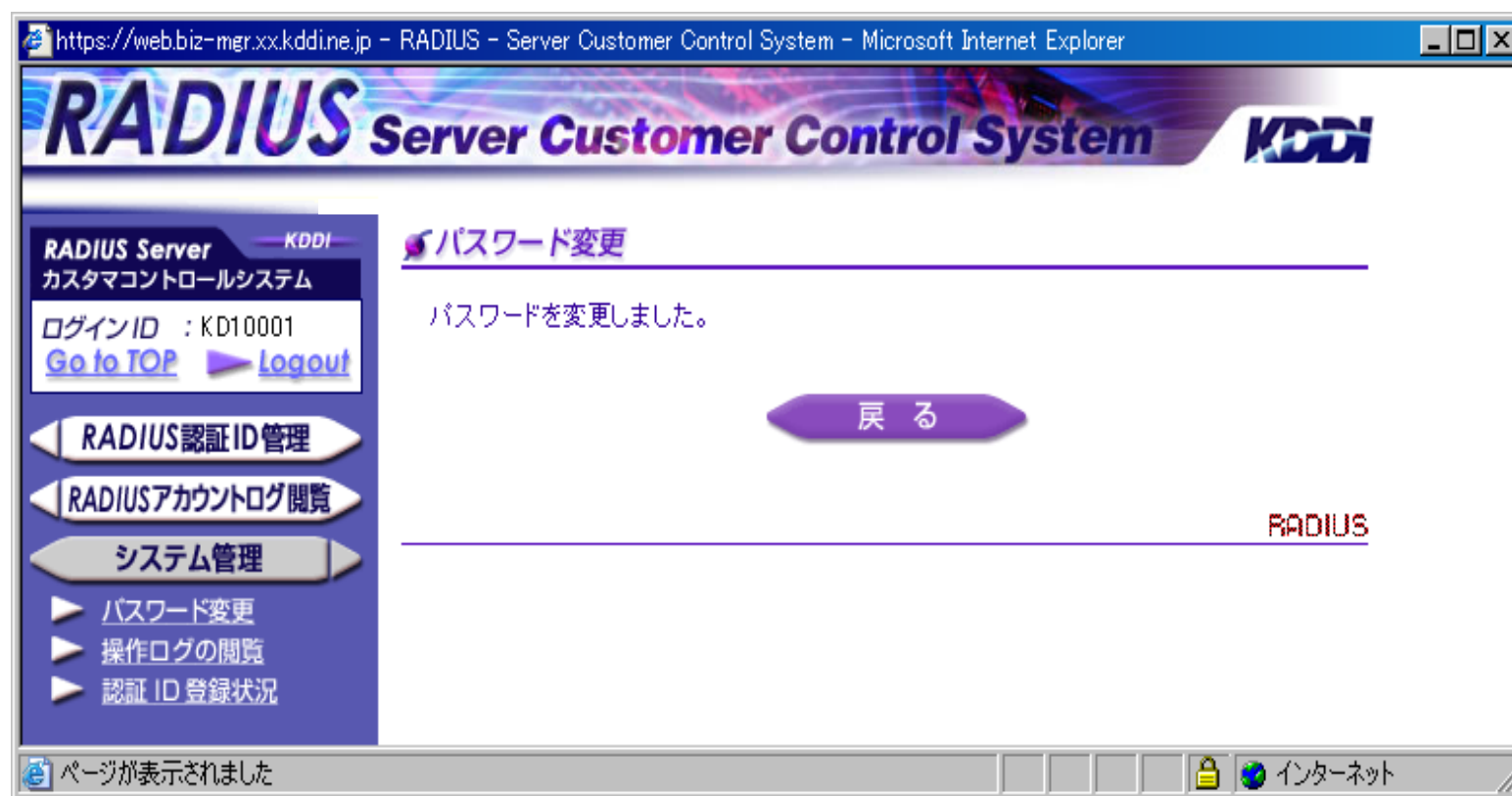
パスワード変更画面が表示されますので、パスワードを変更したいログイン ID と新しいパスワードを入力して「更新」を押します。新旧パスワードは異なるようにしてください。

パスワード変更画面

旧パスワード	現在のパスワードを入力します。
新パスワード	新しいパスワードを入力します。
新パスワード(確認)	確認の為、もう一度同じパスワードを入力します。
更新	ボタンを押すとパスワード変更完了画面に移動します。
クリア	ボタンを押すと、本画面表示後に行った入力操作が取り消されます。

(2)パスワード変更完了画面

パスワード変更が正常に終了すると、パスワード変更完了画面が表示されます。



パスワード変更完了画面

戻る	ボタンを押すとパスワード変更画面に戻ります。
----	------------------------

3.13. 操作ログの閲覧

操作ログを閲覧するには、左メニューから「操作ログの閲覧」を押します。

(1)操作ログ閲覧画面

検索条件を入力して「検索」を押します。

操作ログ閲覧画面

開始日時	検索範囲を日時で指定します。 開始日時を入力します。
終了日時	検索範囲を日時で指定します。 終了日時を入力します。
操作ログ種別	操作ログ種別を指定する場合に選択します。
ファイル保存	ボタンを押すと操作ログ保存画面に移動します。
検索	ボタンを押すと操作ログ表示画面に移動します。
クリア	ボタンを押すと、本画面表示後に行った入力操作が取り消されます。

指定できる操作ログ種別は、以下の通りとなります。

操作ログ種別	説明
ログイン/ログアウト	ログイン、ログアウトの履歴
期限切れパスワード変更	有効期限切れパスワード変更の履歴
RADIUS 認証 ID 個別登録	個別に登録された RADIUS 認証 ID の履歴
RADIUS 認証 ID 更新	個別に更新された RADIUS 認証 ID の履歴
RADIUS 認証 ID 削除	個別に削除された RADIUS 認証 ID の履歴
RADIUS 認証 ID 一括登録	RADIUS 認証 ID 一括登録の履歴
RADIUS 認証 ID 一括予約解除	RADIUS 認証 ID 一括予約解除の履歴
RADIUS 認証 ID 一括予約	RADIUS 認証 ID 一括予約の履歴
リトライ再登録	リトライ再登録の履歴
リトライ中止	リトライ中止の履歴

(2) 操作ログ表示画面

検索結果画面が表示されます。

「操作ログファイルダウンロード」を押すと検索結果をファイルに保存します。

(ファイルは CSV 形式となります。)

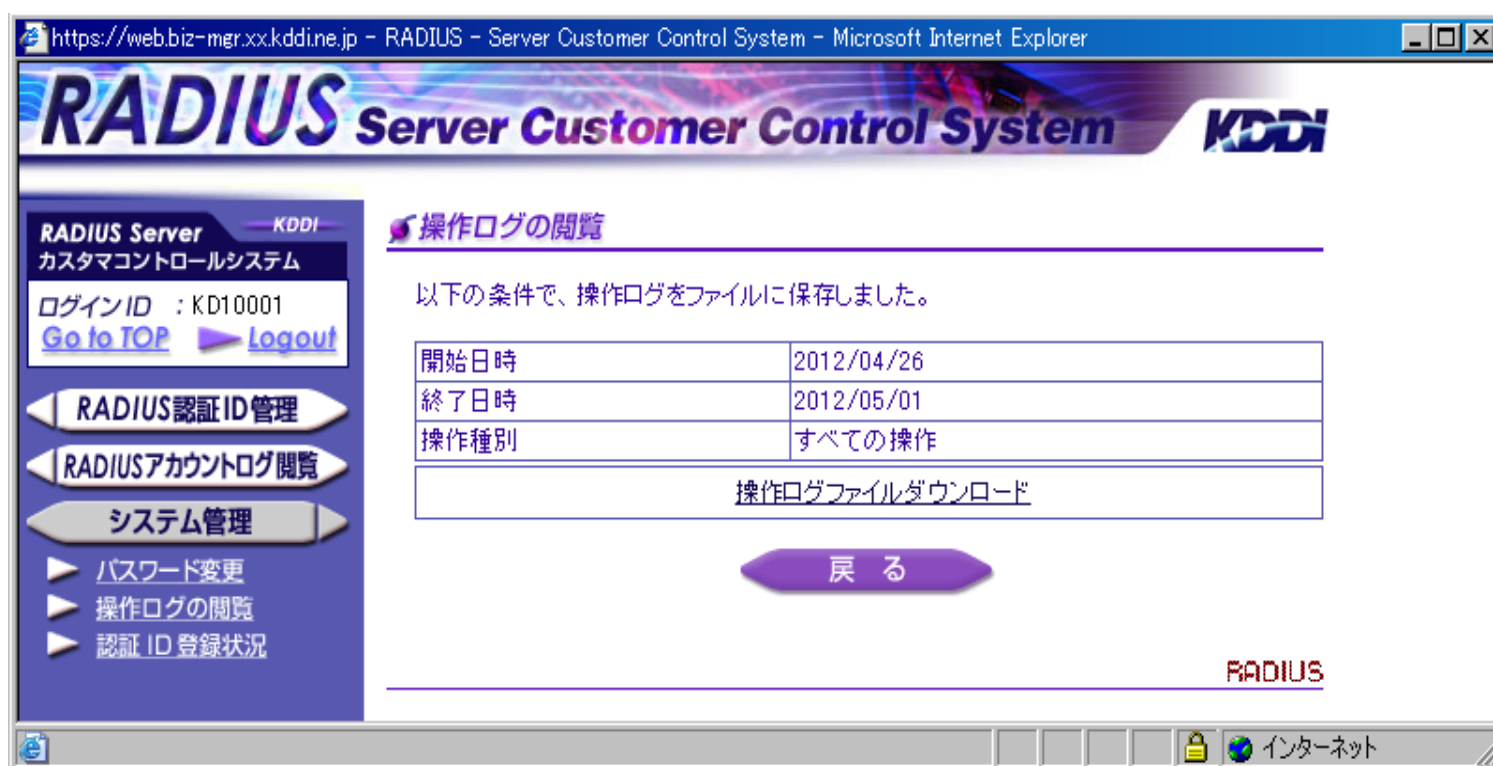


操作ログ検索結果画面

操作ログファイルダウンロード	選択すると操作ログファイルを CSV ファイルとして保存します。
前ページへ	ボタンを押すと前ページの操作ログを表示します。 前ページがない場合にはこのボタンは表示されません。
次ページへ	ボタンを押すと次ページの操作ログを表示します。 次ページがない場合にはこのボタンは表示されません。
戻る	ボタンを押すと RADIUS 認証 ID 操作ログ検索画面に戻ります。

(3)操作ログ保存画面

「ファイル保存」を押した場合、検索条件が表示され「操作ログファイルダウンロード」からファイルを保存することができます(ファイルは CSV 形式となります)。



操作ログ保存画面

操作ログファイルダウンロード	選択すると操作ログ一覧情報を CSV ファイルとして保存します。
戻る	ボタンを押すと操作ログ検索画面に戻ります。

3.14. 認証 ID 登録状況

認証 ID 登録数状況を検索するには、左メニューから「認証 ID 登録状況」を押します。

(1) 認証 ID 登録状況検索画面

認証 ID 登録状況画面が表示されますので、検索条件を入力して「検索」を押します。

認証 ID 登録状況検索画面

年月	検索する年月を入力します。
@ドメイン名	検索する@ドメインを入力します。 検索は完全一致で行われます。
検索	ボタンを押すと認証 ID 登録状況詳細画面に移動します。
クリア	ボタンを押すと、本画面表示後に行った入力操作が取り消されます。

(2)認証 ID 登録状況詳細画面

指定した@ドメインの指定した年月の認証 ID 登録状況が表示されます。
「認証 ID 登録状況ファイルダウンロード」を押すと認証 ID 登録状況をファイルに保存することができます(ファイルは CSV 形式となります)。



認証 ID 登録状況詳細画面

認証 ID 登録状況ファイルダウンロード	認証 ID 登録状況を CSV ファイルとして保存します。
戻る	ボタンを押すと認証 ID 登録状況検索画面に戻ります。

！ 注意

RADIUS 認証 ID 数は、月末の登録 ID 数が月額請求に反映されます。
本システムにおける RADIUS 認証 ID 数のカウント方法は、操作都度にカウントされます。同日で以下の様な手順で操作した場合、ID 数に差異が生じますのでご理解をいただき操作の方をお願いいたします。

例) ×月10日 同日で以下の RADIUS 認証 ID の操作
操作前: 登録 RADIUS 認証 ID 数 : 100
操作内容: 20ID を登録、20ID を削除

操作方法	×月10日のID登録数
20ID 登録後、20ID を削除	120
20ID 削除後、20ID を登録	100

(4) カスタムコントロールに関する問合せ先

(1)カスタムコントロールの操作説明に関する問合せ先

KDDI 担当営業まで、ご連絡下さい。

(2)カスタムコントロール及び FRE の障害に関する問合せ先

KDDI テクニカルサービスセンター TEL:0077-75-010(0120-911-712)

(3)パスワードロック時の解除依頼先

KDDI テクニカルサービスセンター TEL:0077-75-010(0120-911-712)

※尚、KDDI テクニカルサービスセンターでは、カスタムコントロールの操作に係るお問合せは、対応できかねますので、あらかじめご了承ください。

※また、セキュリティを保つため、ロック解除依頼時は、KDDI よりドメイン名とログイン時のログイン ID を確認させていただきます。ドメイン名、ログイン ID の確認が取れない場合は、ロック解除できませんのでご注意ください。ドメイン名、ログイン ID については、開通時にお渡しした、「開通のご案内」に記載されていますので、大切に保管願います。

(4)ログインIDまたはパスワードの確認に関する問合せ先

KDDI 担当営業まで、ご連絡下さい。

(5) その他

(1)登録データのバックアップのお願い

お客様側の登録作業により、誤って登録データを削除した場合は、KDDI では復元できませんので、あらかじめ、登録データは、お客様にてバックアップ(ファイル保存)をとる様、お願いします。

(2)定期メンテナンス

KDDI では、以下日時にて定期的にサーバのメンテナンスを行っております。この日時での登録作業は出来ませんので、あらかじめご了承ください。

<定期メンテナンス> 毎月第2木曜日 22:00～翌 6:00